

令和元年度 (平成30年度統計)

事業概要

Bulletin of Meat and Poultry Inspection



岐阜県中央食肉衛生検査所

Gifu Prefectural Chuo Meat Inspection Office

まえがき

岐阜県では、今年度からの5年間を計画期間とする、「岐阜県食品安全行動基本計画～第4期～」を新たに定め、食品等の安全性の確保と食品に対する安心感の向上に関する行動目標の実現に向けて、

- ①食品等の安全性の確保
- ②食品に対する安心感の向上
- ③将来にわたる安全な食生活の確保

以上の3つの方向に向かって施策を展開していくこととしています。

さて、食肉は、我々の食生活において重要なタンパク源として大きな位置を占めていますが、食肉に起因する腸管出血性大腸菌やカンピロバクターによる食中毒の発生が依然として後を絶たない状況となっています。

こうした状況の下、本県における食肉衛生検査の中核機関である中央食肉衛生検査所では、的確な食肉検査による疾病獣畜の排除に止まらず、高度な衛生管理による微生物の汚染対策が喫緊の課題であることを職員全員が共有したうえで、と畜場及び食鳥処理場の設置者、関係事業者、作業従事者等とのコラボレーションにより、と畜場及び食鳥処理場における衛生対策の強化、現場検査及び精密検査技術の向上に向けた各種事業に取り組んでいるところです。

ご存知のとおり、平成30年6月に食品衛生法等の一部を改正する法律が公布されたことにより、と畜場法及び食鳥検査法の一部が改正され、HACCPの制度化が図られました。

管内と畜場において、HACCPによる工程管理の普及を加速化すべく、ソフト面からハード面までの幅広い課題を反映し策定した長期指導計画に従い、当所内に組織した推進チームを中心に、と畜場関係者への衛生講習や衛生指導、施設改修協議等を実施し、設置者等の主体的な取組を促進していきます。一方、食鳥処理場においては、既に県のHACCP認定を受けており、同システムが適正に運用されるようサポートしていきます。

また、対米等輸出施設を所管する飛騨食肉衛生検査所の指名検査員として当所職員を登録、派遣することでHACCP導入最先端施設における衛生管理手法の習得など検査技術の研鑽に努めています。加えて、平成29年度に導入しました高精度分析検査機器（LC-MS/MS）を、今年度より行政検査に本格的に使用し、食肉の安全性を確認していきます。

「平成から令和へ」、新たな時代のスタートとなった今年度、当検査所では、将来にわたって安全な食肉が県民の皆様に提供できるよう上記重点的取組を中心とする各種事業を積極的に実施する所存です。

ここに、令和元年度事業概要（平成30年度統計）をとりまとめましたので、業務の参考としてご高覧いただければ幸いです。

令和元年6月

岐阜県中央食肉衛生検査所
所長 和 座 厚

目 次

検査所の概要

1 沿革	1
2 土地・建物の概要	3
3 組織及び職員構成	4
4 主な検査備品	5

検査業務の概要

第1章 と畜検査

1 県内と畜場配置図	6
2 県内と畜場の検査概要	7
(1) 各と畜場の現況と検査機関	7
(2) と畜検査手数料一覧	7
(3) 所管と畜場の検査対応状況	7
(4) 検査実施日数	7
3 検査頭数	8
(1) 年度別と畜検査頭数（30年間統計）	8
(2) と畜場別検査頭数（30年間統計）	11
(3) と畜場別検査頭数	13
(4) 岐阜県中央食肉衛生検査所と畜検査頭数の割合	13
(5) 月別と畜場別検査頭数	14
(6) 出荷地（都道府県）別検査頭数	16
4 検査結果及び措置状況	17
(1) 検査結果に基づく処分状況（20年間統計）	17
牛（とくを除く）	17
豚	17
馬	18
とく	18
子馬	19
めん羊・山羊	19
(2) 畜種別・原因別措置状況（20年間統計）	20
牛（とくを除く）	20
豚	21
馬	22
とく	23
子馬	24
めん羊・山羊	24
(3) 畜種別病変状況	25
5 切迫・病畜検査状況	27
(1) 切迫原因及び出荷地別検査頭数（20年間統計）	27
① 切迫原因別検査頭数	27
② 出荷地別検査頭数	27
(2) 病畜の出荷地別検査頭数（20年間統計）	28

第Ⅱ章 食鳥検査

1 県内食鳥処理場配置図	29
2 食鳥処理場の検査概要	30
(1) 各食鳥処理場の現況と検査機関	30
(2) 食鳥検査手数料	30
(3) 所管食鳥処理場の検査対応状況	30
(4) 検査実施日数	30
3 検査羽数	31
(1) 年度別食鳥検査羽数（20年間統計）	31
(2) 処理場別検査羽数（20年間統計）	32
(3) 県内処理場別検査羽数	33
(4) 岐阜県中央食肉衛生検査所食鳥検査羽数の割合	33
(5) 月別処理場別検査羽数	34
4 検査結果及び措置状況	35
(1) 検査結果に基づく処分状況（20年間統計）	35
(2) 種類別・原因別措置状況（10年間統計）	37

第Ⅲ章 精密検査

1 牛海綿状脳症検査頭数	38
2 牛海綿状脳症県内検査機関別頭数割合	38
3 精密検査実施状況	39
(1) と畜	39
(2) 食鳥	40
4 食肉中の残留有害物質モニタリング検査結果	41
5 病畜獣等における残留抗菌性物質検査結果	43
6 と畜場における衛生管理の向上対策事業	44

第Ⅳ章 調査研究・その他の業務

1 学会等発表	47
2 その他の業務	52
(1) インターンシップ事業	52
(2) 視察・見学等の受け入れ	52
3 平成30年度岐阜県食肉衛生検査技術研修会	54

検 査 所 の 概 要

Summary of the Office

1 沿革

History of Office

昭和46年4月1日	県下6と畜場のうち、養老町立と畜場（昭和10年1月開設、現養老町立食肉事業センター）及び私営田中ハムと畜場（昭和40年2月開設、現大垣食肉供給センター協同組合）を所掌する 大垣食肉衛生検査所 を1係制で西濃総合庁舎内（大垣保健所（現西濃保健所））に設置
昭和48年4月1日	検査第1係・検査第2係の2係制となる
昭和50年4月1日	次長を新設
昭和53年4月1日	次長を廃止し、次の2課2係制に変更 検査指導課 検査指導係、精密検査課 精密検査係
昭和59年4月1日	食肉検査監を新設
昭和63年	「食肉衛生検査体制の整備に関する調査・検討」が実施され、大垣食肉衛生検査所を発展的に改組し、全県的な精密検査の一元化を図るための新たな食肉衛生検査所の建設についての方針が打ち出される
平成元年	建設用地（県有地）の確保とともに建設費（2年継続費）を予算化
平成2年8月10日	大垣食肉衛生検査所建設工事着工
平成3年3月29日	大垣食肉衛生検査所建設工事竣工（総事業費 3億9,700万円）
平成3年4月1日	大垣食肉衛生検査所を 岐阜県食肉衛生検査所 に改組し、新たに総務係を設置
平成4年4月1日	「食鳥処理の事業規制及び食鳥検査に関する法律」の施行により食鳥検査を開始 検査指導係を、検査指導第一係と検査指導第二係に変更
平成8年4月1日	総務係を廃止し、総務課を設置
平成12年4月1日	総務課を管理課に変更
平成13年10月18日	牛海綿状脳症（BSE）のスクリーニング検査開始
平成15年4月1日	検査指導第一係、検査指導第二係及び精密検査係を、検査指導第一担当、検査指導第二担当及び精密検査担当に変更
平成18年4月1日	管理課を総務課に変更
平成19年2月22日	大垣食肉供給センターがと畜業務を休止（平成26年10月14日廃止・閉鎖）
平成19年9月10日	岐阜県食肉衛生検査所機関紙「食肉検査だより」を創刊
平成23年4月1日	食肉検査監が検査指導課長を兼務
平成24年4月1日	管理調整担当、検査指導第一担当、検査指導第二担当及び精密検査担当を、管理調整係、検査指導第一係、検査指導第二係、検査指導第三係及び精密検査係に変更
平成25年4月1日	検査指導第一係、検査指導第二係及び検査指導第三係を、食肉検査係、BSE検査係及び食鳥検査係に変更
平成25年7月1日	牛海綿状脳症（BSE）スクリーニング検査の対象月齢を48ヶ月超に変更
平成29年4月1日	関市食肉センターを所管 健康牛の牛海綿状脳症（BSE）スクリーニング検査の廃止に伴い、BSE検査係を衛生指導係に名称変更
平成30年4月1日	組織の名称を 岐阜県中央食肉衛生検査所 に変更

○職員数の推移（現員）

(H31. 4. 1現在)

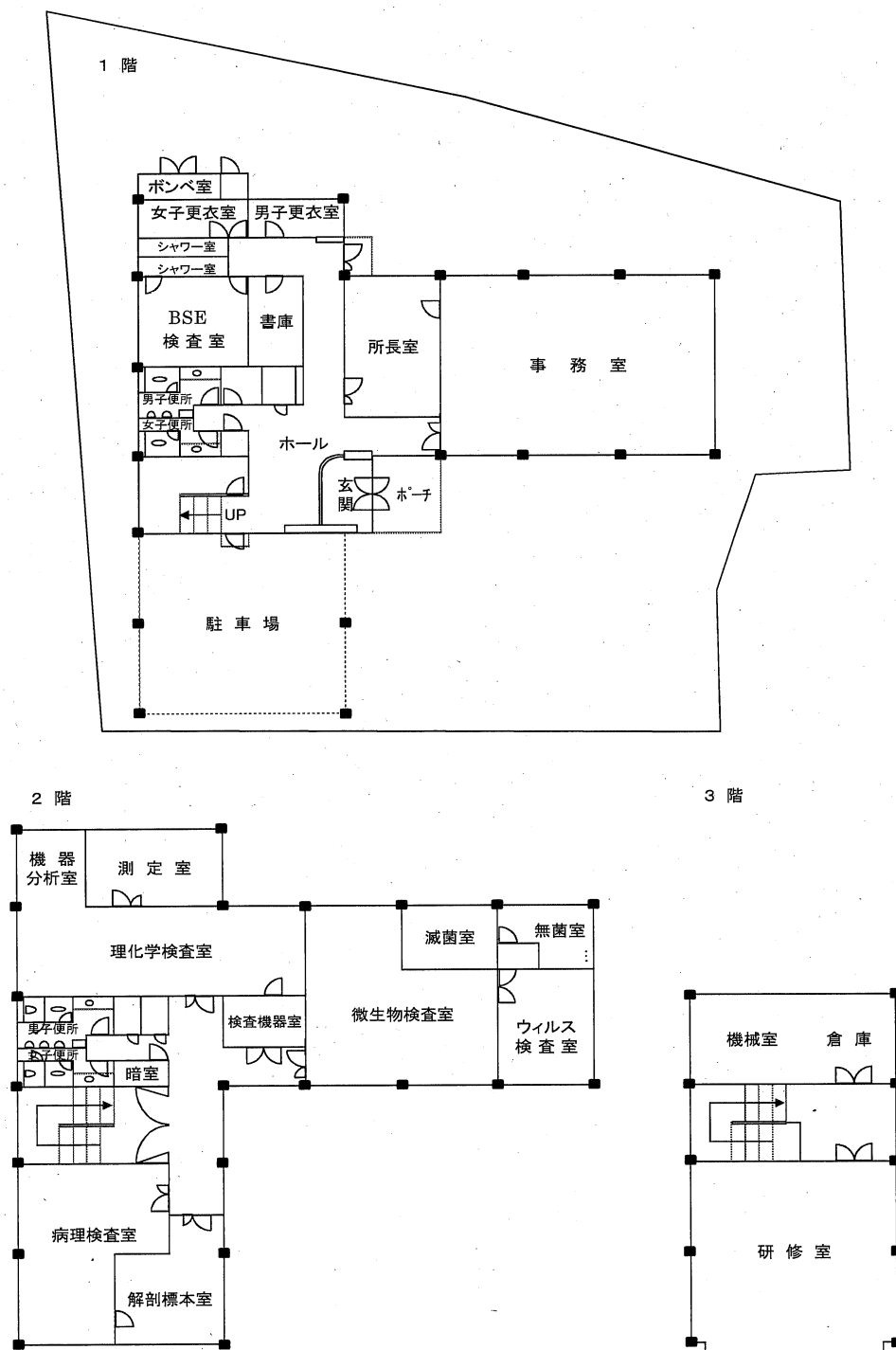
年度	一般職員	臨時獣医師	非常勤獣医師	検査業務専門職	合計
S 49	8		1		9
S 50	9		1		10
S 51～52	10		1		11
S 53～54	12		1		13
S 55	13		1		14
S 56～61	15		1		16
S 62	14		2		16
S 63	16	1	2		19
H 元	17	2	2		21
H 2	16		2		18
H 3	17		2		19
H 4	21		2		23
H 5	20		3		23
H 6	21		4		25
H 7	22		4		26
H 8	23		4		27
H 9～10	24		4		28
H11～12	23		4		27
H13	23	3	4		30
H14	21	4	4		29
H15	22	1	4		27
H16	24		4		28
H17	24	1	4		29
H18	23	1	4		28
H19	21	2	4		27
H20～21	17	2	4		23
H22	16	2	4		22
H23	18	2	4		24
H24	17	2	4		23
H25	17	2	3	1	23
H26	17	3	3	1	24
H27	18	1	3	1	23
H28	17	2	4	1	24
H29	17		6	1	24
H30	19	1	6		26
H31(R元)	19		6	1	26

2 土地・建物の概要

Ground Plan of the Office

- (1) 所在地 岐阜県大垣市林町3丁目167番地の1
- (2) 土地 ・面積 1,096.70 m²
- (3) 建物 ・構造 鉄筋コンクリート造ステンレス鋼板葺 3階建
- ・面積 延べ面積 913.23 m²
(1階 335.36 m²) (2階 411.30 m²) (3階 166.57 m²)

平面図・配置図

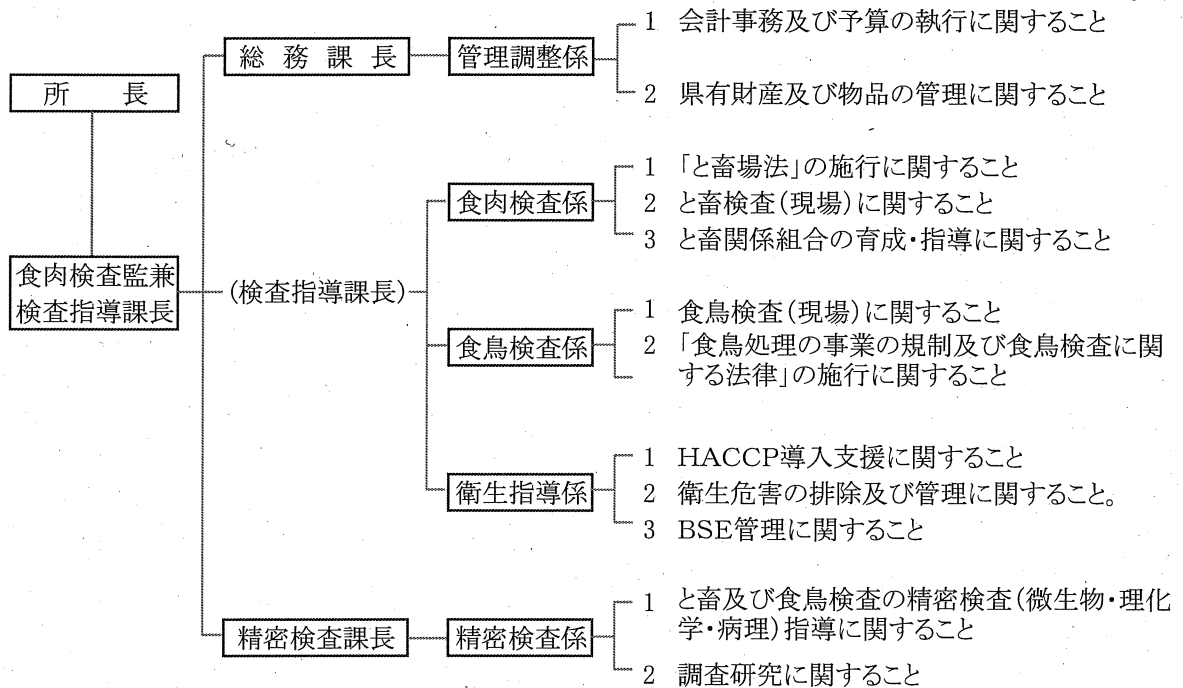


3 組織及び職員構成

Organization of the Office and Deployment of Staff Members

(1) 組織図

平成31年4月1日現在



※1.現場検査・衛生指導は全職員(総務課を除く)で分掌

※2.精密検査体制(理化学・微生物・病理)は、各係(管理調整係を除く)で分掌

(2) 職員構成(【 】内は定数)

平成31年4月1日現在

区分	事務	技術	臨時 獣医師	非常 勤獣 医師	検査業務 専門職	計
所長	—	1【1】	—	—	—	1【1】
食肉検査監	—	1【1】	—	—	—	1【1】
総務課	2【2】	—	—	—	—	2【2】
検査指導課	—	10【12】	—	5【5】	—	15【17】
精密検査課	—	5【6】	—	1【1】	1【1】	7【8】
計	2【2】	17【20】	0	6【6】	1【1】	26【29】

4 主な検査備品

List of Instruments for Examination

(1) 微生物関係

品名	メーカー	型式	台数	取得年月
ストマッカー	Lab-blender	400T	1	H 5. 7
安全キャビネット	ダルトン	NSC-II B3-1200	1	H14. 3
システム生物顕微鏡	オリンパス	BX43-R-SET-1	1	H30. 9
冷凍機付インキュベーター	三洋電機	MIR-254-PJ	1	H30. 7
電気泳動装置 MultiNA 他	島津製作所	MCE-202	1	H21.10
インキュベーター	パナソニックヘルスケア	MIR-554-PJ	1	H28. 9
乾熱滅菌器	ヤマト科学	SI601	1	H21.11
電子上皿天秤	ザルトリウス	TE153S	1	H21.12
オートクレーブ	トミー精工	LBS-245	1	H28. 9
超低温フリーザー	三洋電機	MDF-394AT	1	H22. 2
リアルタイムPCR装置	TaKaRa	Thermal Cycler Dice II	1	H22. 2

(2) 病理関係

品名	メーカー	型式	台数	取得年月
クリオスタット	サクラ精機	CM-501	1	H 3. 4
蛍光顕微鏡	オリンパス	BH-2	1	H 3. 4
位相差顕微鏡	オリンパス	BH2-PC	1	H 3. 6
光学顕微鏡装置	オリンパス	BX50-34	1	H10. 7
顕微鏡撮影用デジタルカメラシステム	オリンパス	NY-E510スーパーシステム	1	H20. 5
冷凍庫	PHC	HDF-236	1	H21.11
システム生物顕微鏡 ディスカッション装置付き	オリンパス	BX51N-33MDO-3	1	H21.12
大型滑走マイクローム	大和光機	REM-710	1	H22. 2
標本保存真空パック装置	富士インパルス	FCB-200	1	H23.11
パラフィンブロック作成装置	サクラ精機	ティシューテックTEC	1	H24. 2
自動固定包埋装置	サクラ精機	ティシューテックVIP-5	1	H24. 2

(3) 理化学関係

品名	メーカー	型式	台数	取得年月
臨床生化学分析装置 スポットケム	アークレイ	SP-4430V CF-9520	1	H30.7
高速冷却遠心機	トミー精工		1	H 9. 9
高速液体クロマトグラフ装置	島津製作所	LC-10A VP	1	H13.10
	島津製作所	LC-20	1	H23. 9
ロータリーエバポレーターシステム	東京理化	N-1300V-W29	1	H28. 9
振とう器	タイテック	SR-20S	1	H28.11
卓上遠心機	クボタ	4000	1	H21.11
冷却遠心機	クボタ	5911	1	H21.11
蒸留水製造装置	アドバンテック東洋	RFD-240RA	1	H21.12
PH測定器	東亜	DKK HM-30R	1	H21.12
超音波洗浄機	日立国際電気エンジニアリング	分離型30L	1	H22. 2
高速液体クロマトグラフ質量分析計	日本ウォーターズ	LCMSZQ2000システム	1	H22. 7
高速液体クロマトグラフ・タンデム精密質量分析計	島津製作所	LCMS-8050 Nexera X2	1	H29. 9

(4) BSE関係

品名	メーカー	型式	台数	取得年月
微量高速冷却遠心機	トミー精工	MX-300	1	H13.10
安全キャビネット	ダルトン	NSC-II B3-1200	1	H14. 3
多検体細胞破碎機	安井器械	MB524TMA	1	H14. 3
薬用冷蔵ショーケース	三洋電機	MPR-514	1	H20.12
マイクロプレートリーダー	テカンジャパン		1	H21.11

検査業務の概要

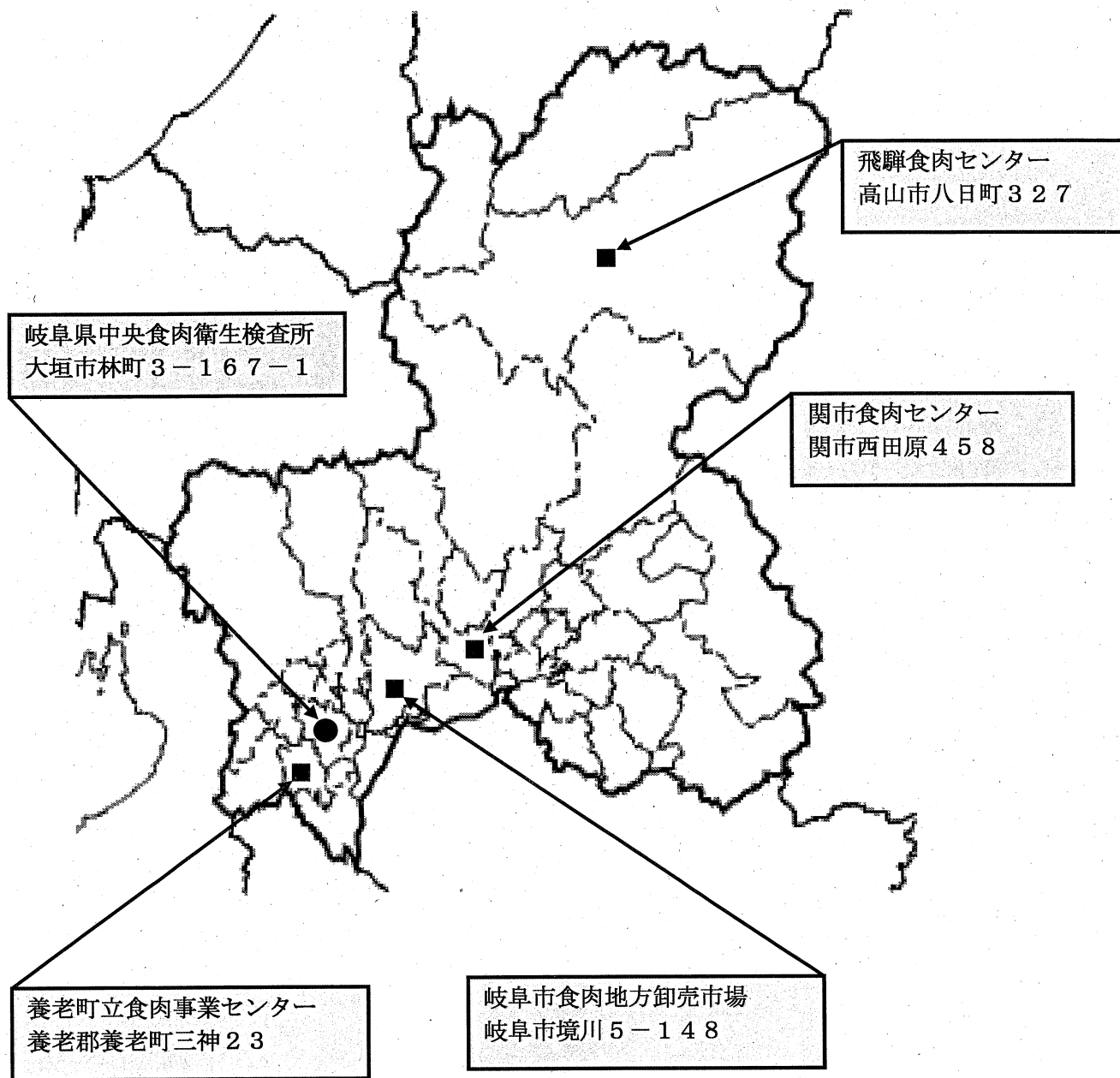
Outline of Meat and Poultry Inspection

第I章 と畜検査

Chapter I Meat Inspection

県内と畜場配置図

Location of Abattoirs in Gifu Prefecture



施設名	所在地	当所からの 距離(km)	所管機関	当所所管業務	
				現場	精密
養老町立食肉事業センター	養老郡養老町三神 23	1.4	当所	○	○
関市食肉センター	関市西田原 458	3.1	当所	○	○
飛騨食肉センター	高山市八日町 327	15.2	飛騨食肉衛生検査所		○
岐阜市食肉地方卸売市場	岐阜市境川 5-148	1.4	岐阜市食肉衛生検査所		

2 県内と畜場の検査概要（平成30年度）

Summary of Meat Inspection in Gifu Prefecture

(1) 各と畜場の現況と検査機関

区分 と畜場名	設置主体 (許可年月日)	施設		検査機関
		解体処理能力 頭/日	汚水処理能力 t/日	
養老町立 食肉事業センター	養老町 (S55.11.21)	大 70 中 290 (鉄筋コンクリート)	900 (活性汚泥)	岐阜県中央 食肉衛生検査所
大垣食肉供給センター (H26.10.14 廃止)	大垣食肉供給セ ンター協同組合 (S52.4.1)	大 30 中 360 (鉄筋コンクリート)	450 電解浮上 活性汚泥	
関市食肉事業センター	関市 (S52.4.11)	大 20 中 100 (鉄筋コンクリート)	250 (活性汚泥)	
飛騨食肉センター	飛騨ミート農業 協同組合連合会 (H14.2.15)	大 70 (鉄筋コンクリート)	210 (活性汚泥)	岐阜県飛騨 食肉衛生検査所
岐阜市食肉 地方卸売市場	岐阜市 (S42.12.1)	大 75 中 600 (鉄筋コンクリート)	1,500 (活性汚泥)	岐阜市保健所 食肉衛生検査所

(2) と畜検査手数料一覧

(1頭:円)

区分	大動物	中動物	小動物	適用年月日
一般	720	360	120	平成元年4月1日
※病畜・切迫獣畜	1,300	650	260	平成8年4月1日

※病畜：と畜検査員が起立不能、歩行困難、呼吸困難と認める獣畜

(3) 所管と畜場の検査対応状況

と畜場名	受付時間	閉場日
養老町立食肉事業センター	月～土曜日 6:30～11:00	・日曜日、祝祭日 ・年末年始
関市食肉センター	月～金曜日 7:30～	

(4) 検査実施日数

と畜場名	平日	土曜日	祝祭日等	計
養老町立食肉事業センター	202	17	7	226
関市食肉センター	224	4	9	237

3 検査頭数

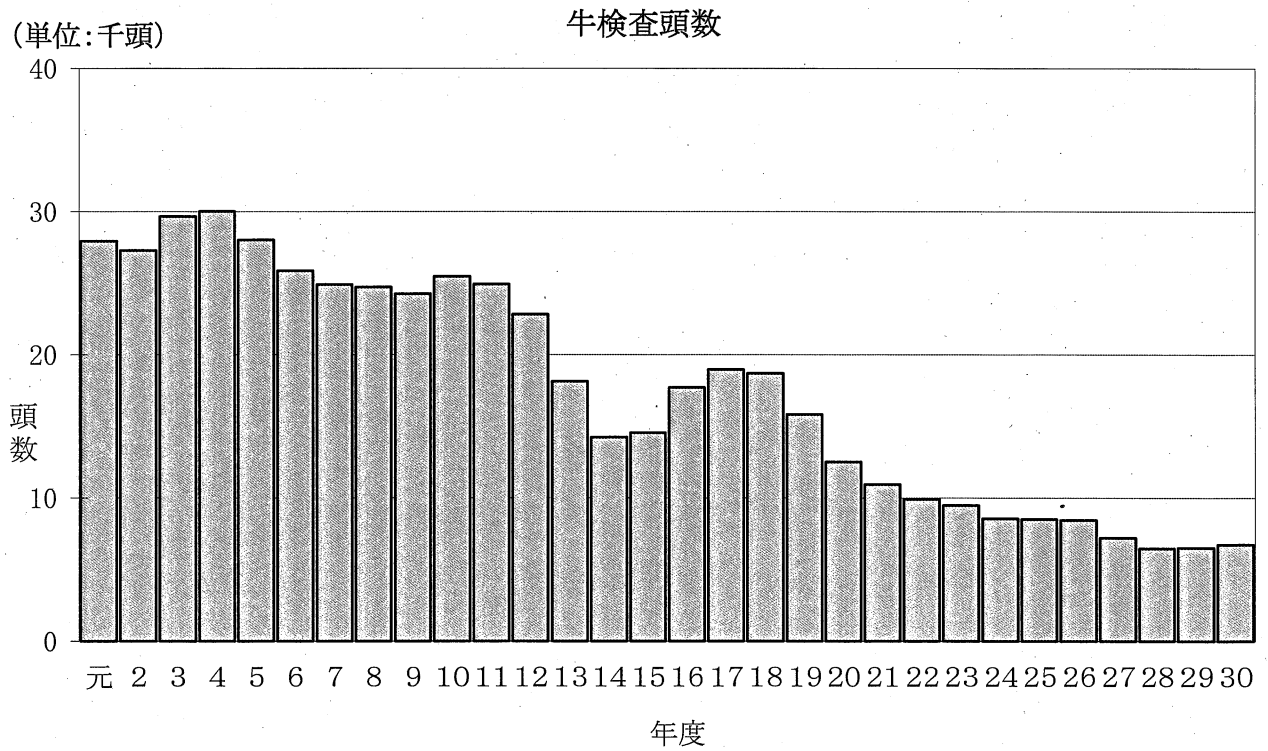
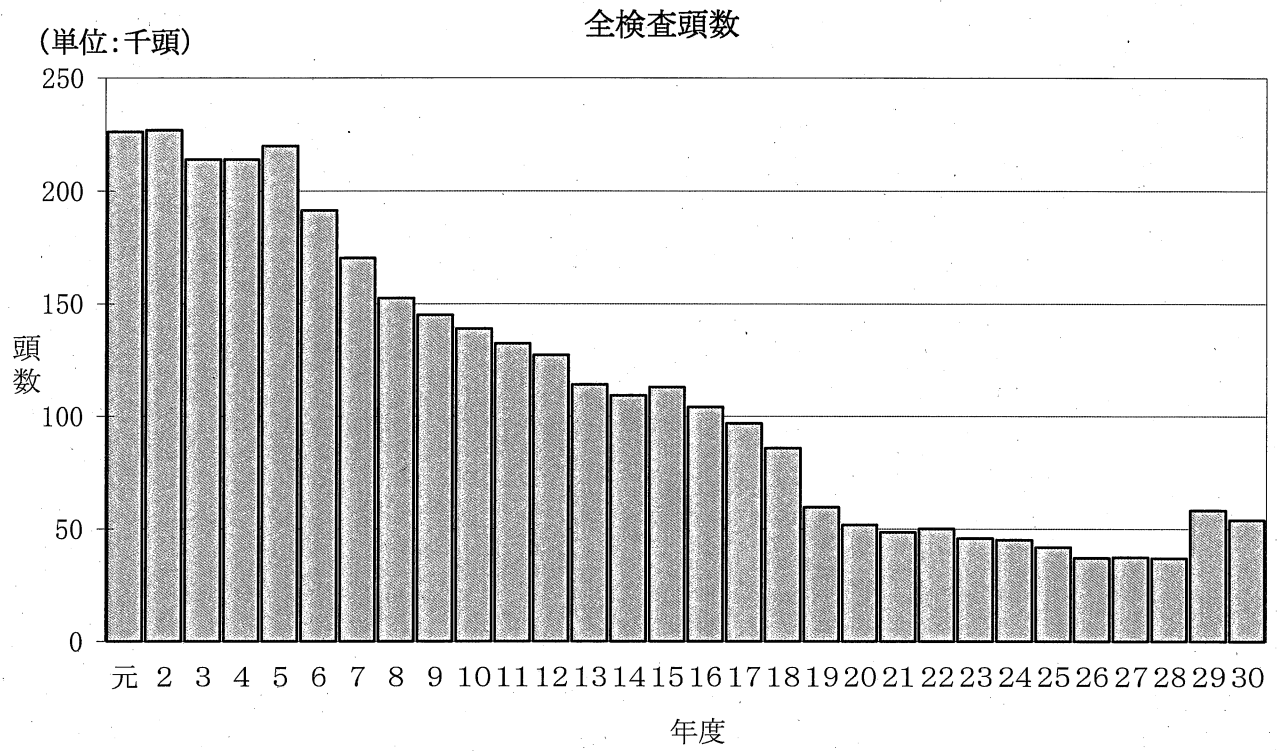
Number of Livestock Inspection

(1) 年度別と畜検査頭数 (30年間統計)

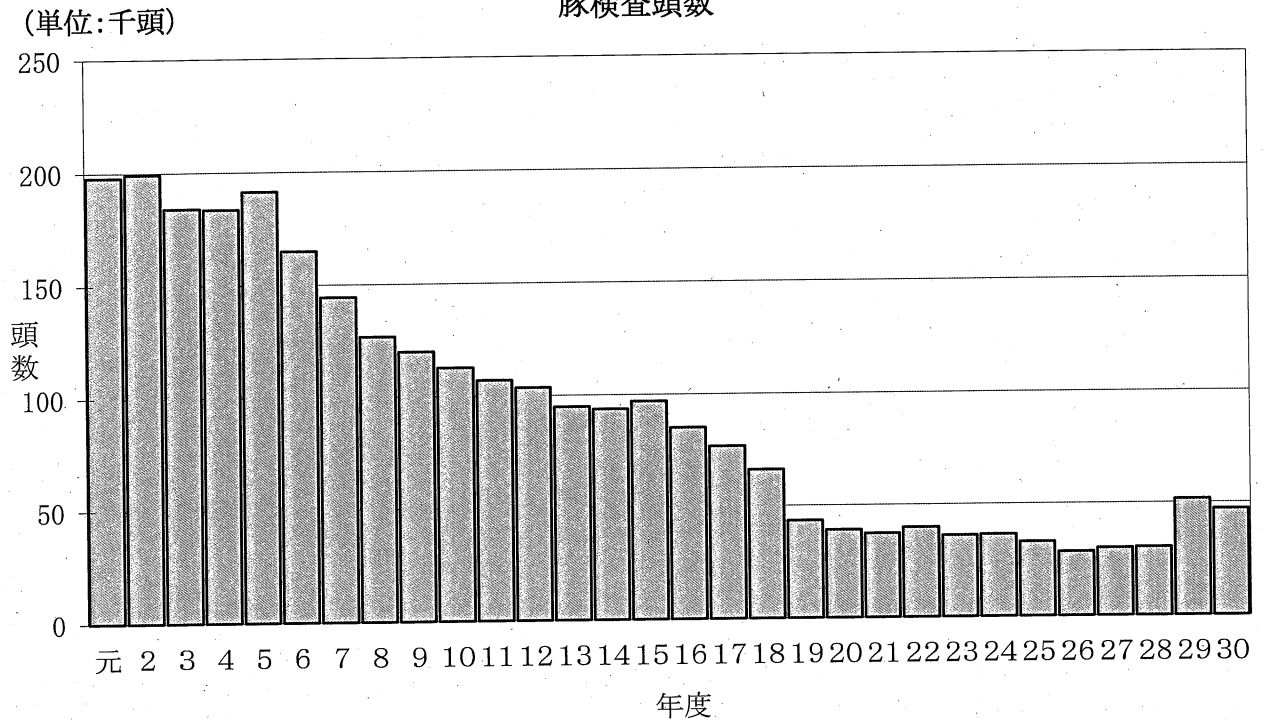
区分 年度	計	種 別								
		牛			豚	馬	※ とく	子 馬	めん 羊	山 羊
		乳用種	肉用種	計						
元	226,151	24,284	3,653	27,937	197,841	247	120	1	3	2
2	226,938	22,419	4,869	27,288	199,273	230	143	0	3	1
3	214,007	23,269	6,386	29,655	184,021	254	72	2	1	2
4	214,003	23,717	6,305	30,022	183,609	270	101	0	0	1
5	219,895	21,999	6,039	28,038	191,466	321	63	7	0	0
6	191,482	19,535	6,333	25,868	164,982	580	46	1	3	2
7	170,341	19,640	5,266	24,906	144,403	982	48	1	1	0
8	152,506	18,710	6,022	24,732	126,765	971	31	3	2	2
9	145,069	17,284	6,965	24,249	119,823	959	37	0	1	0
10	138,905	18,027	7,455	25,482	112,614	774	31	1	3	0
11	132,386	16,400	8,522	24,922	106,907	523	26	1	1	6
12	127,274	14,588	8,240	22,828	103,562	847	30	0	6	1
13	114,115	10,127	8,016	18,143	94,814	1,110	38	0	3	7
14	109,234	5,949	8,277	14,226	93,639	1,361	8	0	0	0
15	112,943	7,185	7,356	14,541	96,928	1,464	10	0	0	0
16	104,192	9,752	7,957	17,709	85,100	1,318	63	2	0	0
17	96,861	7,943	11,016	18,959	76,667	1,190	44	1	0	0
18	85,893	11,381	7,320	18,701	66,225	936	31	0	0	0
19	59,627	9,562	6,254	15,816	43,302	465	44	0	0	0
20	51,880	7,577	4,926	12,503	39,073	247	57	0	0	0
21	48,565	5,988	4,945	10,933	37,427	171	34	0	0	0
22	50,067	5,220	4,679	9,899	40,013	140	15	0	0	0
23	45,794	5,414	4,057	9,471	36,218	87	18	0	0	0
24	45,177	4,575	3,989	8,564	36,495	94	24	0	0	0
25	41,809	4,476	4,046	8,522	33,162	104	21	0	0	0
26	37,188	4,597	3,845	8,442	28,591	124	31	0	0	0
27	37,491	3,881	3,337	7,218	30,163	99	11	0	0	0
28	37,028	3,434	3,042	6,476	30,449	92	11	0	0	0
29	58,306	3,244	3,269	6,513	51,679	92	11	0	11	0
30	54,020	3,334	3,405	6,739	47,172	86	18	0	5	0

※とく:生後1年未満の牛

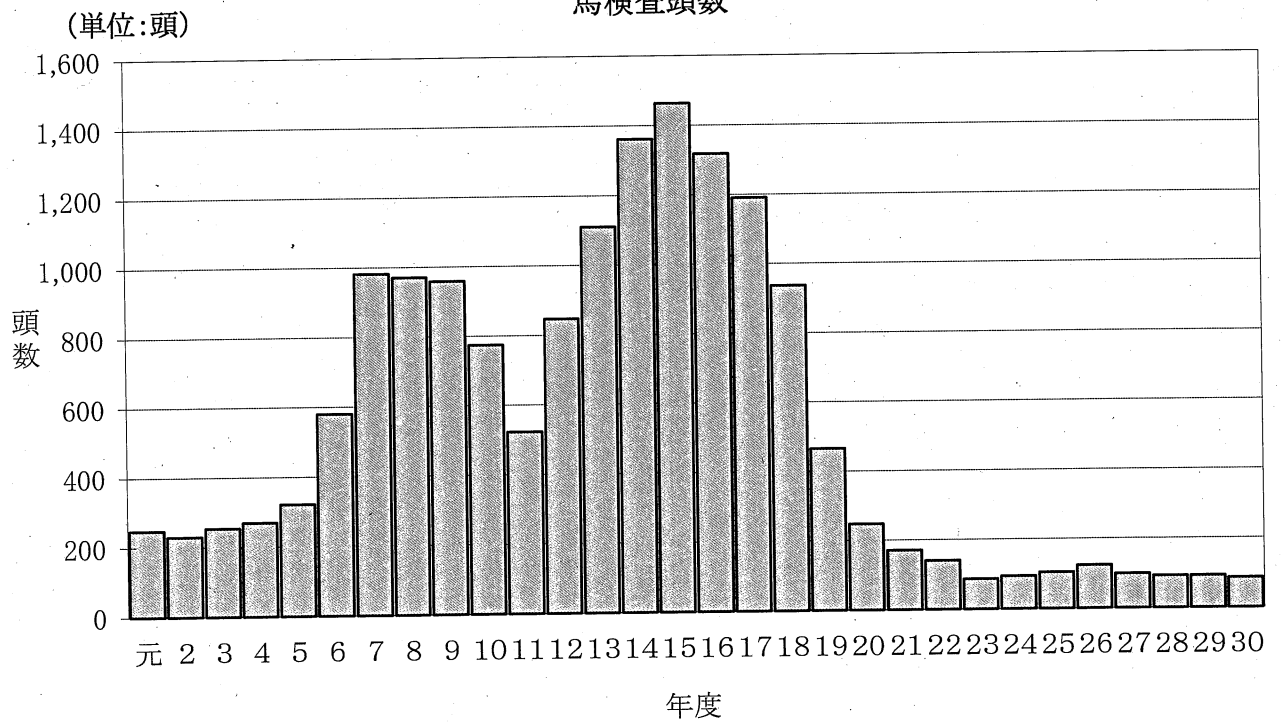
年度別と畜検査頭数の推移（30年間統計）



豚検査頭数



馬検査頭数



(2) と畜場別検査頭数 (30年間統計)

養老町立食肉事業センター

畜種 年度	計	種 別					
		牛	豚	馬	とく	子馬	めん羊・山羊
元	126,011	21,533	104,112	247	113	1	5
2	130,205	20,369	109,471	230	131	0	4
3	130,447	21,471	108,647	254	70	2	3
4	125,198	19,737	105,099	269	92	0	1
5	131,303	18,459	112,458	321	58	7	0
6	114,550	18,649	95,277	578	40	1	5
7	104,529	18,564	84,933	982	48	1	1
8	91,257	18,757	71,497	971	25	3	4
9	83,724	19,111	63,620	959	33	0	1
10	80,479	21,178	58,492	774	31	1	3
11	77,048	20,874	55,617	523	26	1	7
12	72,717	18,951	53,213	517	29	0	7
13	61,130	13,892	46,802	389	37	0	10
14	58,768	10,167	48,190	403	8	0	0
15	65,389	10,001	54,980	399	9	0	0
16	62,605	13,566	48,612	367	58	2	0
17	60,138	14,702	45,009	383	43	1	0
18	56,651	15,484	40,765	371	31	0	0
19	59,627	15,816	43,302	465	44	0	0
20	51,880	12,503	39,073	247	57	0	0
21	48,565	10,933	37,427	171	34	0	0
22	50,067	9,899	40,013	140	15	0	0
23	45,794	9,471	36,218	87	18	0	0
24	45,177	8,564	36,495	94	24	0	0
25	41,809	8,522	33,162	104	21	0	0
26	37,188	8,442	28,591	124	31	0	0
27	37,491	7,218	30,163	99	11	0	0
28	37,028	6,476	30,449	92	11	0	0
29	33,167	6,513	26,551	92	11	0	0
30	30,234	6,739	23,391	86	18	0	0

大垣食肉供給センター

畜種 年度	計	種 別					
		牛	豚	馬	とく	子馬	めん羊・山羊
62	92,961	8,914	84,033	0	14	0	0
63	93,054	8,377	84,670	0	7	0	0
元	100,140	6,404	93,729	0	7	0	0
2	96,733	6,919	89,802	0	12	0	0
3	83,560	8,184	75,374	0	2	0	0
4	88,805	10,285	78,510	1	9	0	0
5	88,592	9,579	79,008	0	5	0	0
6	76,932	7,219	69,705	2	6	0	0
7	65,812	6,342	59,470	0	0	0	0
8	61,249	5,975	55,268	0	6	0	0
9	61,345	5,138	56,203	0	4	0	0
10	58,426	4,304	54,122	0	0	0	0
11	55,338	4,048	51,290	0	0	0	0
12	54,557	3,877	50,349	330	1	0	0
13	52,985	4,251	48,012	721	1	0	0
14	50,466	4,059	45,449	958	0	0	0
15	47,554	4,540	41,948	1,065	1	0	0
16	41,587	4,143	36,488	951	5	0	0
17	36,723	4,257	31,658	807	1	0	0
18	29,242	3,217	25,460	565	0	0	0
19～25	休 止						
26～30	廃 止 (平成26年10月14日)						

関市食肉事業センター

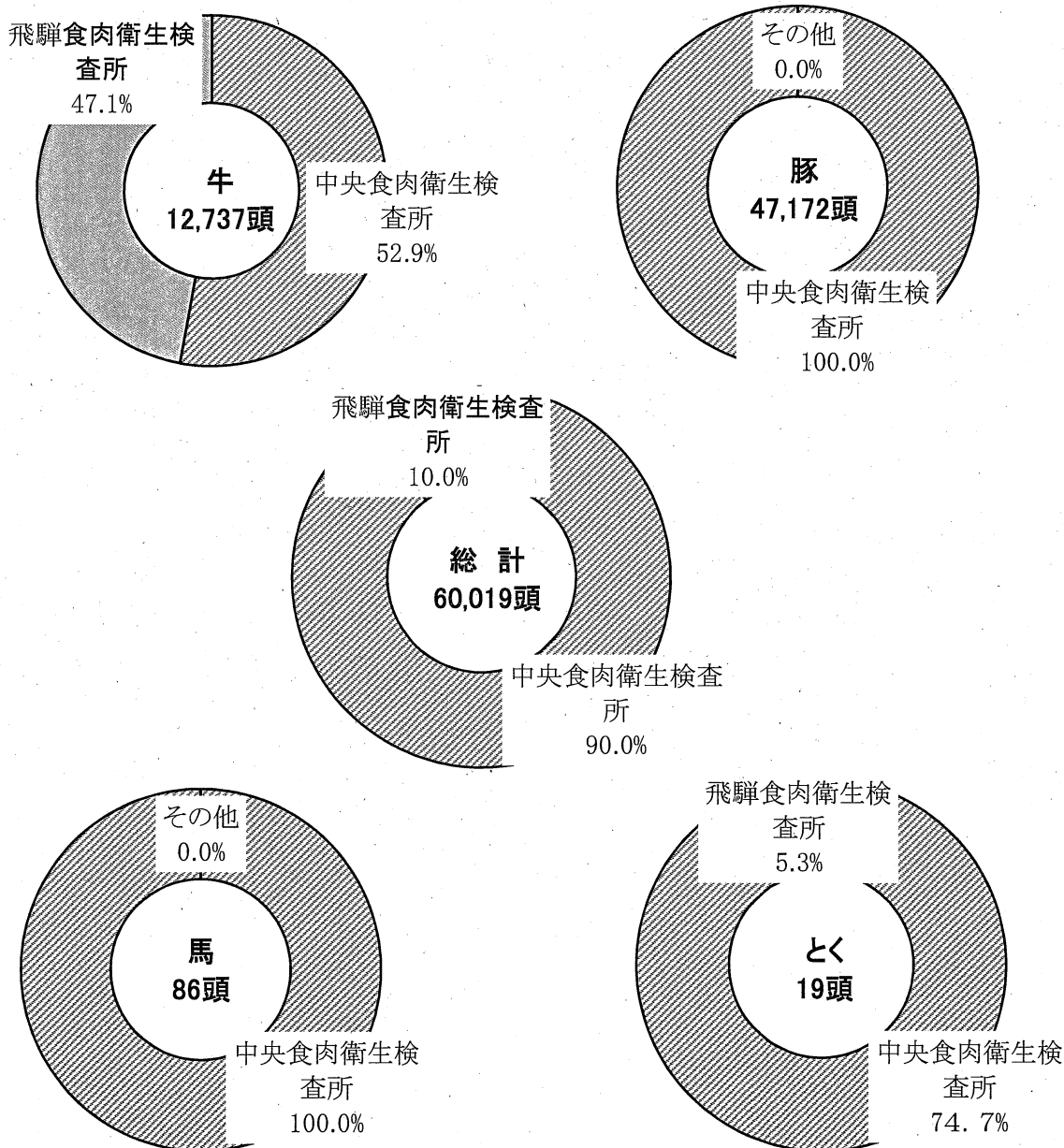
畜種 年度	計	種 別					
		牛	豚	馬	とく	子馬	めん羊・山羊
29	25,139	0	25,128	0	0	0	11
30	23,786	0	23,781	0	0	0	5

(3) と畜場別検査頭数

(平成30年度)

と畜場名	計	種別						
		牛	豚	馬	とく	子馬	めん羊	山羊
養老町立食肉事業センター	30,234	6,739	23,391	86	18	0	0	0
大垣食肉供給センター	廃止							
関市食肉事業センター	23,786	0	23,781	0	0	0	5	0
小計	54,020	6,739	47,172	86	18	0	5	0
飛驒食肉センター	5,999	5,998	0	0	1	0	0	0
計	60,019	12,737	47,172	86	19	0	5	0

(4) 岐阜県中央食肉衛生検査所と畜検査頭数の割合



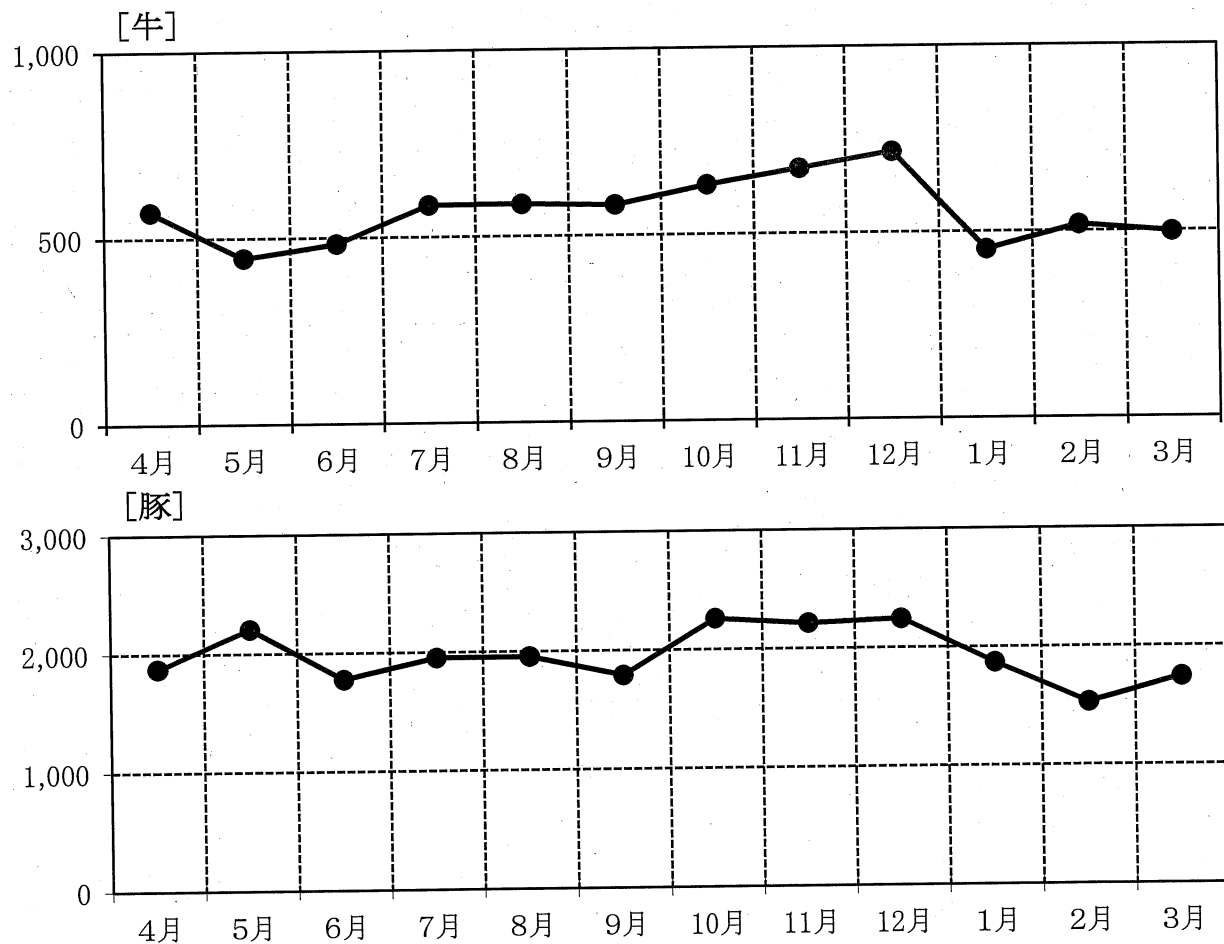
(5) 月別と畜場別検査頭数

養老町立食肉事業センター

(平成30年度)

畜種 開場 月 日数	計	種 別									
		牛			豚	馬	とく	子馬	めん羊	山羊	
		乳用種	肉用種	計							
4	18	2,452	257	313	570	1,872	10	0	0	0	0
5	20	2,658	202	244	446	2,205	5	2	0	0	0
6	18	2,270	232	251	483	1,775	9	3	0	0	0
7	18	2,549	290	295	585	1,952	7	5	0	0	0
8	19	2,544	299	287	586	1,954	3	1	0	0	0
9	18	2,375	307	274	581	1,789	4	1	0	0	0
10	20	2,896	327	305	632	2,257	7	0	0	0	0
11	19	2,897	344	330	674	2,211	11	1	0	0	0
12	20	2,972	322	394	716	2,243	11	2	0	0	0
1	18	2,328	237	215	452	1,866	10	0	0	0	0
2	18	2,047	257	260	517	1,527	3	0	0	0	0
3	20	2,246	260	237	497	1,740	6	3	0	0	0
計	226	30,234	3,334	3,405	6,739	23,391	86	18	0	0	0

月別検査頭数の推移

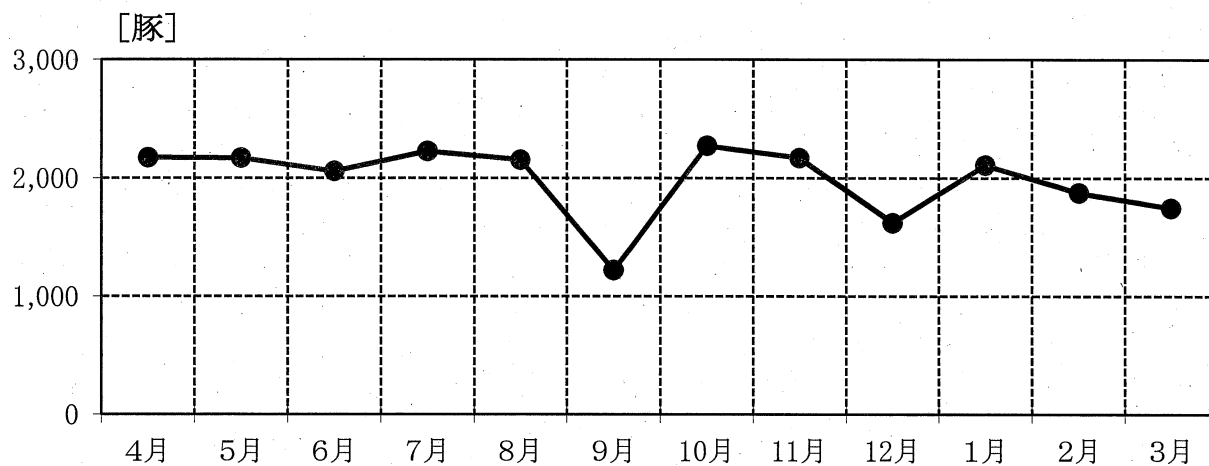


関市食肉事業センター

(平成30年度)

畜種 開場 月 日数	計	種 別									
		牛			豚	馬	とく	子馬	めん羊	山羊	
		乳用種	肉用種	計							
4	21	2,172	0	0	0	2,172	0	0	0	0	0
5	22	2,173	0	0	0	2,168	0	0	0	5	0
6	21	2,056	0	0	0	2,056	0	0	0	0	0
7	21	2,225	0	0	0	2,225	0	0	0	0	0
8	22	2,153	0	0	0	2,153	0	0	0	0	0
9	12	1,220	0	0	0	1,220	0	0	0	0	0
10	22	2,271	0	0	0	2,271	0	0	0	0	0
11	23	2,169	0	0	0	2,169	0	0	0	0	0
12	14	1,620	0	0	0	1,620	0	0	0	0	0
1	20	2,108	0	0	0	2,108	0	0	0	0	0
2	19	1,874	0	0	0	1,874	0	0	0	0	0
3	20	1,745	0	0	0	1,745	0	0	0	0	0
計	237	23,786	0	0	0	23,781	0	0	0	5	0

月別検査頭数の推移



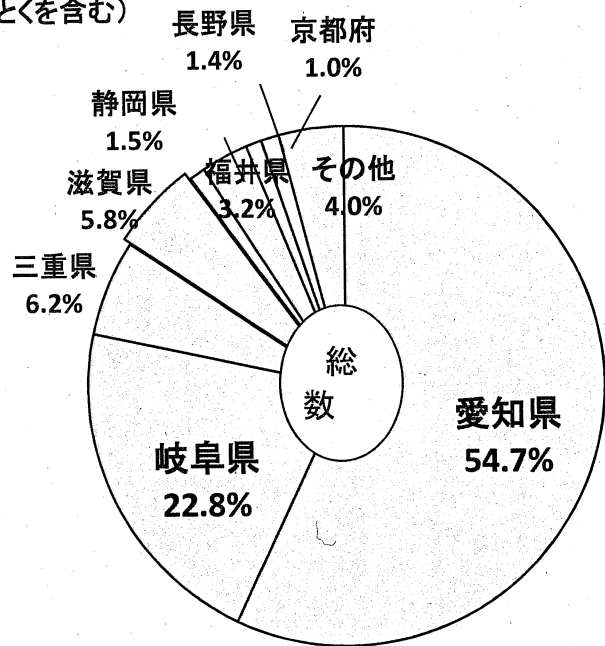
(6) 出荷地（都道府県）別検査頭数

養老町立食肉事業センター

牛(とくを含む)

都道府県名	検査頭数	割合 (%)
岐阜県	1,539	22.8
愛知県	3,698	54.7
三重県	421	6.2
静岡県	104	1.5
長野県	94	1.4
滋賀県	394	5.8
石川県	3	0.0
富山県	4	0.1
福井県	219	3.2
京都府	66	1.0
大阪府	19	0.3
兵庫県	63	0.9
奈良県	46	0.7
和歌山県	34	0.5
千葉県	0	0.0
福島県	38	0.6
その他	15	0.2
総数	6,757	100.0

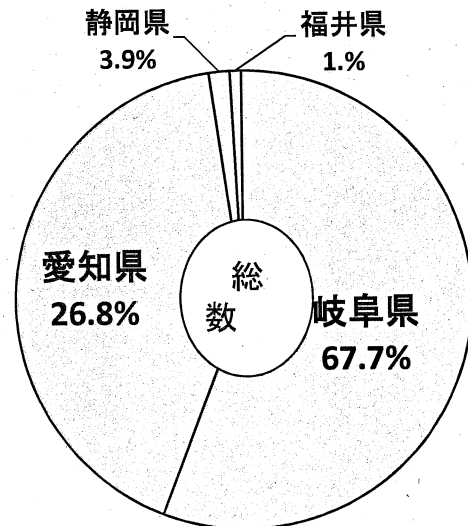
牛(とくを含む)



豚

都道府県名	検査頭数	割合 (%)
岐阜県	15,834	67.7
愛知県	6,269	26.8
三重県	98	0.4
滋賀県	0	0.0
静岡県	912	3.9
福井県	276	1.2
その他	2	0.0
総数	23,391	100.0

豚



関市食肉事業センター

※ 岐阜県のみ

4 検査結果及び措置状況

Results of Livestock Inspection and Breakdown of Measures

(1) 検査結果に基づく処分状況 (20年間統計)

牛 (とくを除く)

区分 年度	検査頭数	処分実頭数	処分率 (%)	処分区分		
				禁止	全廃棄	一部廃棄
1 1	24,922	9,206	36.9	0	156	9,050
1 2	22,828	7,206	31.6	0	157	7,049
1 3	18,143	5,347	29.5	0	98	5,249
1 4	14,226	2,926	20.6	0	37	2,889
1 5	14,541	3,621	24.9	0	56	3,565
1 6	17,709	5,059	28.6	0	135	4,924
1 7	18,959	5,405	28.5	0	151	5,254
1 8	18,701	5,122	27.4	0	131	4,991
1 9	15,816	4,281	27.1	0	181	4,100
2 0	12,503	3,442	27.5	0	152	3,290
2 1	10,933	2,811	25.7	0	135	2,676
2 2	9,899	3,180	32.1	0	213	2,967
2 3	9,471	3,361	35.5	0	175	3,186
2 4	8,564	3,507	41.0	0	211	3,296
2 5	8,522	3,469	40.7	0	213	3,256
2 6	8,442	3,628	43.0	0	176	3,452
2 7	7,218	3,386	46.9	0	191	3,195
2 8	6,476	2,834	43.8	0	174	2,660
2 9	6,513	2,810	43.1	0	172	2,638
3 0	6,739	3,139	46.6	0	168	2,971

豚

区分 年度	検査頭数	処分実頭数	処分率 (%)	処分区分		
				禁止	全廃棄	一部廃棄
1 1	106,907	67,183	62.8	0	66	67,117
1 2	103,562	64,239	62.0	0	47	64,192
1 3	94,814	70,575	74.4	0	80	70,495
1 4	93,639	82,177	87.8	0	99	82,078
1 5	96,928	91,740	94.6	0	123	91,617
1 6	85,100	73,546	86.4	0	124	73,422
1 7	76,667	44,149	57.6	0	128	44,021
1 8	66,225	27,036	40.8	0	78	26,958
1 9	43,302	17,179	39.7	0	24	17,155
2 0	39,073	14,100	36.1	0	32	14,068
2 1	37,427	15,894	42.5	0	40	15,854
2 2	40,013	18,458	46.1	0	31	18,427
2 3	36,218	14,154	39.1	0	48	14,106
2 4	36,495	16,700	45.8	0	41	16,659
2 5	33,162	14,868	44.8	0	43	14,825
2 6	28,591	12,906	45.1	0	18	12,888
2 7	30,163	17,176	56.9	0	22	17,154
2 8	30,449	12,570	41.3	0	19	12,551
2 9	51,679	27,360	52.9	0	34	27,326
3 0	47,172	29,395	62.3	0	23	29,372

馬

年度	区分	検査頭数	処分実頭数	処分率 (%)	処分区分		
					禁止	全廃棄	一部廃棄
1 1		523	77	14.7	0	2	75
1 2		847	75	8.9	0	0	75
1 3		1,110	141	12.7	0	0	141
1 4		1,361	136	10.0	0	1	135
1 5		1,464	244	16.7	0	0	244
1 6		1,318	271	20.6	0	2	269
1 7		1,190	218	18.3	0	3	215
1 8		936	155	16.6	0	5	150
1 9		465	45	9.7	0	2	43
2 0		247	14	5.7	0	1	13
2 1		171	7	4.1	0	0	7
2 2		140	6	4.3	0	0	6
2 3		87	10	11.5	0	0	10
2 4		94	5	5.3	0	0	5
2 5		104	3	2.9	0	0	3
2 6		124	22	17.7	0	3	19
2 7		99	7	7.1	0	0	7
2 8		92	4	4.3	0	0	4
2 9		92	8	8.7	0	0	8
3 0		86	24	27.9	0	0	24

とく

年度	区分	検査頭数	処分実頭数	処分率 (%)	処分区分		
					禁止	全廃棄	一部廃棄
1 1		26	7	26.9	0	1	6
1 2		30	15	50.0	0	1	14
1 3		38	19	50.0	0	1	18
1 4		8	5	62.5	0	1	4
1 5		10	6	60.0	0	1	5
1 6		63	27	42.9	0	1	26
1 7		44	26	59.1	0	0	26
1 8		31	14	45.2	0	2	12
1 9		44	13	29.5	0	0	13
2 0		57	15	26.3	0	1	14
2 1		34	11	32.4	0	2	9
2 2		15	8	53.3	0	5	3
2 3		18	5	27.8	0	0	5
2 4		24	2	8.3	0	1	1
2 5		21	4	19.0	0	2	2
2 6		31	13	41.9	0	2	11
2 7		11	9	81.8	0	1	8
2 8		11	4	36.4	0	0	4
2 9		11	4	36.4	0	0	4
3 0		18	7	38.9	0	0	7

子馬

年度	区分	検査頭数	処分実頭数	処分率 (%)	処分区分		
					禁止	全廃棄	一部廃棄
11		1	0	0.0	0	0	0
12		0	0	0.0	0	0	0
13		0	0	0.0	0	0	0
14		0	0	0.0	0	0	0
15		0	0	0.0	0	0	0
16		2	0	0.0	0	0	0
17		1	0	0.0	0	0	0
18		0	0	0.0	0	0	0
19		0	0	0.0	0	0	0
20		0	0	0.0	0	0	0
21		0	0	0.0	0	0	0
22		0	0	0.0	0	0	0
23		0	0	0.0	0	0	0
24		0	0	0.0	0	0	0
25		0	0	0.0	0	0	0
26		0	0	0.0	0	0	0
27		0	0	0.0	0	0	0
28		0	0	0.0	0	0	0
29		0	0	0.0	0	0	0
30		0	0	0.0	0	0	0

めん羊・山羊

年度	区分	検査頭数	処分実頭数	処分率 (%)	処分区分		
					禁止	全廃棄	一部廃棄
11		7	0	0.0	0	0	0
12		7	1	14.3	0	0	1
13		10	0	0.0	0	0	0
14		0	0	0.0	0	0	0
15		0	0	0.0	0	0	0
16		0	0	0.0	0	0	0
17		0	0	0.0	0	0	0
18		0	0	0.0	0	0	0
19		0	0	0.0	0	0	0
20		0	0	0.0	0	0	0
21		0	0	0.0	0	0	0
22		0	0	0.0	0	0	0
23		0	0	0.0	0	0	0
24		0	0	0.0	0	0	0
25		0	0	0.0	0	0	0
26		0	0	0.0	0	0	0
27		0	0	0.0	0	0	0
28		0	0	0.0	0	0	0
29		11	0	0.0	0	0	0
30		5	1	20.0	0	0	0

(2) 畜種別・原因別措置状況 (20年間統計)

牛 (とくを除く)

区分 年度	と 畜 検 査 頭 数	処 分 実 頭 数	疾 病										頭 別										数								
			細 菌 病			原 虫 病			寄 生 虫		そ の 他 病		そ の 他 病		そ の 他 病		腫 瘍		疾 病		疾 病		疾 病		疾 病						
			結 核 病	破 傷 風	放 線 菌 病	そ の 他	そ の 他	の う 虫 症	ジ ス ト マ 病	そ の 他	そ の 他	膿 毒 症	敗 血 症	尿 毒 症	黄 疸	水 腫	腫 瘍	物 炎 に よ る 汚 染	変 性 又 は 萎 縮	そ の 他	結 核 病	破 傷 風	放 線 菌 病	そ の 他	そ の 他	膿 毒 症	敗 血 症	尿 毒 症	黄 疸	水 腫	腫 瘍
1 1	24,922	9,206	0	0	16	0	0	0	0	242	0	0	7	73	5	10	1,239	5	6,757	1,381	3,395										
1 2	22,828	7,206	0	0	21	0	0	0	0	248	0	0	12	82	10	6	1,972	10	6,078	1,466	3,161										
1 3	18,143	5,347	0	0	13	0	0	0	0	140	0	0	3	41	6	17	623	13	4,384	720	1,968										
1 4	14,226	2,926	0	0	2	0	0	0	0	51	0	0	2	4	7	7	231	3	2,569	204	946										
1 5	14,541	3,621	0	0	2	0	0	0	0	37	0	0	2	10	14	7	471	1	3,152	372	1,259										
1 6	17,709	5,059	0	0	8	0	0	0	0	38	0	0	6	48	21	10	708	4	4,482	788	1,784										
1 7	18,959	5,405	0	0	14	0	0	0	0	23	0	0	8	76	11	17	567	5	4,958	887	1,929										
1 8	18,701	5,122	0	0	11	0	0	0	0	38	1	0	5	55	9	19	387	5	4,312	855	1,872										
1 9	15,816	4,281	0	0	8	0	0	0	0	21	0	0	7	65	0	4	420	34	3,442	845	1,862										
2 0	12,503	3,442	0	0	14	0	0	0	0	35	0	0	5	62	3	4	305	3	3,119	541	1,519										
2 1	10,933	2,811	0	0	7	0	0	0	0	31	0	0	0	49	1	14	231	1	2,505	450	1,241										
2 2	9,899	3,184	0	0	9	0	0	0	0	17	0	0	20	51	3	7	297	3	2,968	450	1,299										
2 3	9,471	3,361	0	0	4	0	0	0	0	13	0	0	17	44	0	26	277	3	2,520	922	1,232										
2 4	8,564	3,507	0	0	4	0	0	0	0	11	0	0	35	64	0	17	286	6	2,217	936	1,353										
2 5	8,522	3,469	0	0	8	0	0	0	0	4	0	0	30	55	0	18	330	7	2,174	985	1,421										
2 6	8,442	3,628	0	0	6	0	0	0	0	6	0	0	15	42	2	8	357	4	2,434	658	1,694										
2 7	7,218	3,386	0	0	2	0	0	0	0	3	0	0	16	68	1	21	417	2	2,587	505	1,809										
2 8	6,476	2,834	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	17	40	0	9	316	1	2,311	283	1,592										
2 9	6,513	2,810	0	0	3	0	0	0	0	6	0	0	18	34	0	14	387	0	2,461	330	1,465										
3 0	6,739	3,139	0	0	5	0	0	0	0	3	0	0	25	36	0	19	542	2	2,684	328	1,627										

区分 年度	と畜検査頭数	処分 実頭数	疾病										頭別										数											
			細菌病			原虫病			寄生虫病				その他の病				膿毒血症		敗血症		尿毒症		黄疸		水腫		腫瘍		物炎に症又は汚染産		変性又は萎縮		その他	
			豚丹毒	結核病	破傷風	放線菌病	その他	原虫病	その他	寄のう虫症	ジストマ病	その他	膿毒血症	敗血症	尿毒症	黄疸	水腫	腫瘍	物炎に症又は汚染産	変性又は萎縮	その他													
1 1	106,907	67,183	0	0	0	0	0	0	0	0	39	21	1	3	508	2	65,385	460	2,784															
1 2	103,562	64,239	0	0	0	0	0	0	0	22	24	0	1	352	2	62,650	416	1,809																
1 3	94,814	70,575	0	0	0	0	0	0	0	31	32	0	4	727	1	69,052	360	1,328																
1 4	93,639	82,177	0	0	0	0	0	0	0	37	43	1	6	514	2	80,135	872	1,872																
1 5	96,928	91,740	0	0	0	0	0	0	0	60	46	0	1	924	3	88,767	1,413	2,439																
1 6	85,100	73,546	0	0	0	0	0	0	0	63	55	0	0	545	2	70,377	1,438	3,105																
1 7	76,667	44,149	0	0	0	0	0	0	0	80	38	1	3	471	0	58,097	460	4,038																
1 8	66,225	27,036	0	0	0	0	0	0	0	50	23	1	0	403	0	41,162	474	2,894																
1 9	43,302	17,179	0	0	0	0	0	0	0	5	15	0	1	422	1	27,096	364	705																
2 0	39,073	14,100	1	0	0	0	0	0	0	13	13	0	2	624	2	22,149	359	314																
2 1	37,427	15,894	0	0	0	0	0	0	0	7	28	0	4	365	0	25,352	450	263																
2 2	40,013	18,458	0	0	0	0	0	0	0	15	11	0	6	144	0	27,570	2,473	529																
2 3	36,218	14,154	0	0	0	0	0	0	0	20	26	0	1	49	0	21,621	1,452	397																
2 4	36,495	16,700	1	0	0	0	0	0	0	17	20	0	0	15	0	22,933	3,676	1,148																
2 5	33,162	14,868	0	0	0	0	0	0	0	19	21	0	1	7	0	20,544	3,096	1,070																
2 6	28,591	12,903	0	0	0	0	0	0	0	7	9	0	1	47	0	18,889	1,773	773																
2 7	30,163	17,176	0	0	1	0	0	0	0	2	16	1	2	174	0	26,638	1,256	525																
2 8	30,449	12,570	0	0	0	0	0	0	0	5	9	0	1	175	2	19,680	677	394																
2 9	51,679	27,360	0	0	0	0	0	0	0	19	9	0	3	565	1	30,528	3,358	538																
3 0	47,172	29,395	0	0	0	0	0	0	0	15	5	0	0	423	0	32,124	3,410	722																

区分 年度	と畜検査頭数	処分 実頭数	疾病別頭数																	
			細菌病			原虫病			寄生虫病			その他								
			結核病	破傷風	放線菌病	その他	原虫病	その他	寄生の虫症	ジストマ	その他	膿毒症	敗血症	尿毒症	黄疸	水腫	腫瘍	炎症による汚染産物	変性又は萎縮	その他
1 1	523	77	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	22	4	54	
1 2	847	75	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	16	2	68	
1 3	1,110	141	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	26	4	130	
1 4	1,361	136	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	0	45	12	97	
1 5	1,464	244	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	49	7	214	
1 6	1,320	271	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	2	55	1	242	
1 7	1,191	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	14	3	53	2	173	
1 8	936	155	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3	57	2	119	
1 9	465	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	14	0	31	
2 0	247	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	11	
2 1	171	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	5	
2 2	140	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	3	
2 3	87	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	9	
2 4	94	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	
2 5	104	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4	
2 6	124	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	8	1	14	
2 7	99	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4	1	4	
2 8	92	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	6	
2 9	92	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	7	
3 0	86	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	7	

区分 年度	と畜検査頭数	処分実頭数	疾病別頭数																
			細菌病			寄生虫病			その他				疾病						
			結核病	破傷風	放線菌病	その他	原虫病	のう虫症	ジストマ病	その他	膿毒症	敗血症	尿毒症	黄疸	水腫	腫瘍	物炎症による汚染産	変性又は萎縮	その他
11	26	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	1	
12	30	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	9	1	4
13	38	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	8
14	8	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2
15	10	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
16	63	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	8	6
17	44	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82	1	13
18	31	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	2
19	44	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	5
20	57	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	6
21	34	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1	1
22	22	15	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0
23	18	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0
24	24	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0
25	21	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0
26	31	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	1
27	11	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	7
28	11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1
29	11	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2
30	18	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	1	3

子馬

区分 年度	と畜検査頭数	処分実頭数
11	1	0
12	0	0
13	0	0
14	0	0
15	0	0
16	2	0
17	1	0
18	0	0
19	0	0
20	0	0
21	0	0
22	0	0
23	0	0
24	0	0
25	0	0
26	0	0
27	0	0
28	0	0
29	0	0
30	0	0

めん羊・山羊

区分 年度	と畜検査頭数	処分実頭数	疾病別頭数				
			寄生虫病 のう虫	ジストマ病	炎症又は炎症汚染物	変性又は萎縮	その他疾病
11	7	0	0	0	0	0	0
12	7	1	0	0	0	0	1
13	10	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0
15	0	0	0	0	0	0	0
16	0	0	0	0	0	0	0
17	0	0	0	0	0	0	0
18	0	0	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0
20	0	0	0	0	0	0	0
21	0	0	0	0	0	0	0
22	0	0	0	0	0	0	0
23	0	0	0	0	0	0	0
24	0	0	0	0	0	0	0
25	0	0	0	0	0	0	0
26	0	0	0	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0
28	0	0	0	0	0	0	0
29	11	0	0	0	0	0	0
30	5	1	0	0	0	0	1

(3) 畜種別病変状況

(平成30年度)

病類	畜種	計	種別				
			牛	豚	馬	とく	その他
循環器	心筋炎	2	2	0	0	0	0
	化膿性心筋炎	0	0	0	0	0	0
	心冠部脂肪水腫	14	12	2	0	0	0
	心リポフスチン沈着	55	55	0	0	0	0
	心外膜炎	1,764	271	1,491	0	2	0
	心内膜炎	1	1	0	0	0	0
	痙状心内膜炎	0	0	0	0	0	0
	心筋出血	8	8	0	0	0	0
	脾炎	1	0	1	0	0	0
	化膿性脾炎	0	0	0	0	0	0
呼吸器	脾うっ血	2	0	2	0	0	0
	心筋脂肪変性	2	2	0	0	0	0
	その他の他	1	1	0	0	0	0
	吸入肺炎	0	0	0	0	0	0
	肺炎	14,021	85	13,933	1	2	0
	化膿性肺炎	270	22	247	0	1	0
	肺虫症	0	0	0	0	0	0
	肺水腫	3	0	3	0	0	0
	肺気腫	0	0	0	0	0	0
	胸膜炎	6,770	33	6,737	0	0	0
消化器	化膿性胸膜炎	0	0	0	0	0	0
	横隔膜炎	0	0	0	0	0	0
	化膿性横隔膜炎	27	15	11	0	1	0
	その他の他	0	0	0	0	0	0
	胃炎	264	6	258	0	0	0
	化膿性胃炎	2	2	0	0	0	0
	第四胃変位	5	5	0	0	0	0
	小腸炎	5,439	10	5,429	0	0	0
	ヘルニア(臍)	20	0	20	0	0	0
	腸気泡症	12	0	12	0	0	0
消化器	大腸炎	137	3	134	0	0	0
	大腸水腫	27	0	27	0	0	0
	腸充うっ血	114	17	97	0	0	0
	腸間膜水腫	22	2	19	1	0	0
	肝炎	1,278	693	583	1	1	0
	化膿性肝炎	196	193	3	0	0	0
	間質性肝炎	1,236	0	1,236	0	0	0
	肝硬変	1	0	1	0	0	0
	肝包膜炎	1,473	498	975	0	0	0
	肝富脈斑	205	205	0	0	0	0
消化器	肝うっ血	522	121	401	0	0	0
	肝脂肪変性	3,499	246	3,252	0	1	0
	肝砂粒症	3	0	0	3	0	0
	肝リポフスチン沈着	15	15	0	0	0	0
	鋸屑肝	43	43	0	0	0	0
	肝壊死	1	1	0	0	0	0
	胆管炎	72	72	0	0	0	0
	肝蛭症	3	3	0	0	0	0
	膀胱水腫	0	0	0	0	0	0
	腹膜炎	688	194	494	0	0	0
消化器	直腸脱	0	0	0	0	0	0
	臓器リンパ抗酸菌症	161	0	161	0	0	0
	腸間膜脂肪壊死	110	110	0	0	0	0
	その他の他	8	6	1	0	0	1

病類	畜種	計	種別				
			牛	豚	馬	とく	その他
泌尿器	腎炎	137	8	129	0	0	0
	化膿性腎炎	6	2	4	0	0	0
	腎うっ血	6	1	5	0	0	0
	腎結石	0	0	0	0	0	0
	尿管結石	0	0	0	0	0	0
	腎周囲脂肪壊死	16	16	0	0	0	0
	腎のう胞	393	2	391	0	0	0
	腎水腫	0	0	0	0	0	0
	膀胱炎	0	0	0	0	0	0
	膀胱結石	3	3	0	0	0	0
生殖器	尿道結石	0	0	0	0	0	0
	その他	2	2	0	0	0	0
	乳房炎	6	5	1	0	0	0
	壊疽性乳房炎	0	0	0	0	0	0
	化膿性乳房炎	2	0	2	0	0	0
	乳房血腫	0	0	0	0	0	0
	子宮内膜炎	3	2	1	0	0	0
	化膿性子宮炎	0	0	0	0	0	0
	子宮・膣脱	2	1	1	0	0	0
	子宮蓄膿症	0	0	0	0	0	0
運動器	子宮裂傷	0	0	0	0	0	0
	その他	4	4	0	0	0	0
	筋炎	412	364	47	0	1	0
	化膿性筋炎	203	67	135	0	1	0
	筋肉出血	832	692	135	4	1	0
	筋肉水腫	391	388	1	1	1	0
	筋肉血腫	6	6	0	0	0	0
	筋肉変性	2	2	0	0	0	0
	筋断	39	39	0	0	0	0
	挫傷	0	0	0	0	0	0
その他	化膿性骨炎	0	0	0	0	0	0
	骨折	5	5	0	0	0	0
	関節炎	170	68	101	0	1	0
	化膿性関節炎	4	3	1	0	0	0
	脱臼	1	1	0	0	0	0
	腱断	0	0	0	0	0	0
	皮下出血	338	313	21	2	2	0
	皮下水腫	130	126	2	1	1	0
	フレグモネ	0	0	0	0	0	0
	放線菌症	5	5	0	0	0	0
その他	その他	22	6	16	0	0	0
	腫瘍(限局)	1	0	1	0	0	0
	産前・後起立不能	17	14	3	0	0	0
	軽度の黄疸	16	16	0	0	0	0
	軽度の水腫	1	1	0	0	0	0
	難産	0	0	0	0	0	0
	産褥麻痺	0	0	0	0	0	0
	急性鼓脹症	0	0	0	0	0	0
	その他	2	2	0	0	0	0
	全身性疾患	白血症	67	66	1	0	0
膿毒症		40	25	15	0	0	0
敗血症		41	36	5	0	0	0
高度の黄疸		3	3	0	0	0	0
高度の水腫		10	10	0	0	0	0
全身の炎症		22	21	1	0	0	0
多発性腫瘍		1	1	0	0	0	0
尿道炎		0	0	0	0	0	0
高度の筋肉変性		8	7	1	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0

5 切迫・病畜検査状況

Number of Pressured and Diseased Live stock Inspection

(1) 切迫原因及び出荷地別検査頭数 (20年間統計)

① 切迫原因別検査頭数

② 出荷地別検査頭数

年度	原因	計	急性鼓脹症	産褥麻痺	難産	不慮の災害で救済できない状態	不慮の災害による負傷	出荷都道府県名						
								岐阜	愛知	三重	静岡	滋賀	福井	その他
11	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	牛	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
19	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 病畜の出荷地別検査頭数 (20年間統計)

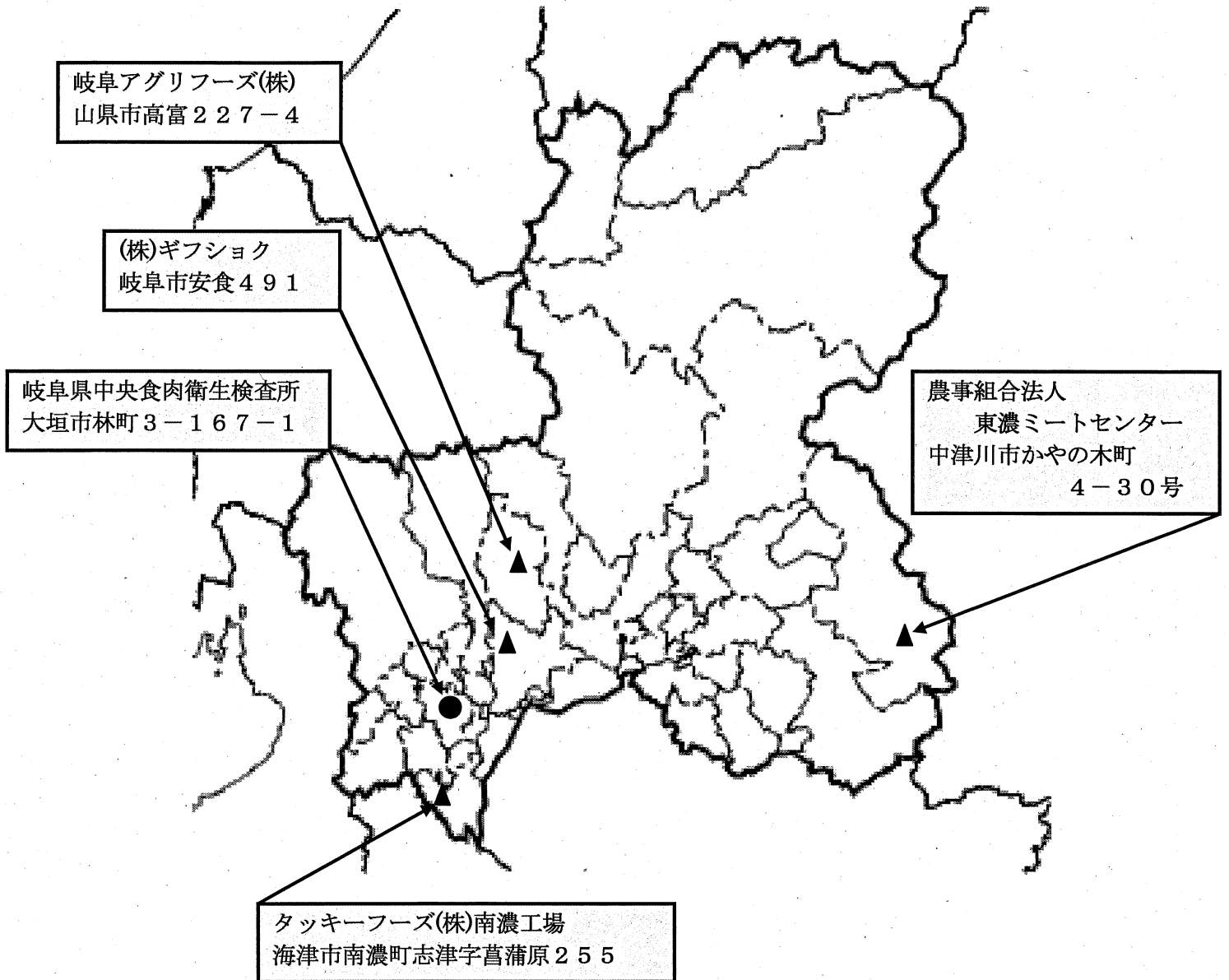
出荷地 年 度		計	出 荷 都 道 府 県 名						
			岐 阜	愛 知	三 重	静 岡	滋 賀	福 井	そ の 他
1 1	牛	1,513	406	257	307	0	260	64	219
	その他	22	9	3	1	0	4	1	4
1 2	牛	1,584	424	329	300	0	247	50	234
	その他	17	7	4	1	0	1	0	4
1 3	牛	894	199	161	188	1	144	34	167
	その他	17	4	6	4	0	1	0	2
1 4	牛	72	14	19	8	1	20	1	9
	その他	3	1	2	0	0	0	0	0
1 5	牛	232	53	84	29	6	47	2	11
	その他	4	3	1	0	0	0	0	0
1 6	牛	896	192	487	77	51	68	9	12
	その他	4	0	3	0	0	0	0	1
1 7	牛	928	231	480	73	58	72	2	12
	その他	11	3	1	0	2	5	0	0
1 8	牛	830	204	425	70	60	52	11	8
	その他	9	5	3	0	0	1	0	0
1 9	牛	871	200	472	57	58	56	9	19
	その他	8	3	1	0	0	3	1	0
2 0	牛	807	150	479	51	52	41	7	27
	その他	6	2	4	0	0	0	0	0
2 1	牛	686	175	365	28	15	58	14	31
	その他	2	0	2	0	0	0	0	0
2 2	牛	569	91	373	6	6	49	5	39
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
2 3	牛	325	69	189	6	4	28	3	26
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
2 4	牛	15	6	8	0	0	1	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
2 5	牛	883	251	482	13	5	67	10	55
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
2 6	牛	969	253	516	20	12	91	9	68
	その他	3	1	1	0	0	0	0	1
2 7	牛	780	211	398	25	4	79	6	57
	その他	4	0	3	0	0	0	0	1
2 8	牛	831	228	342	64	3	77	8	109
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
2 9	牛	757	214	335	53	0	46	11	103
	その他	41	36	3	0	0	1	0	1
3 0	牛	778	190	383	51	4	82	6	62
	その他	20	16	3	0	0	0	0	1

第Ⅱ章 食鳥検査

Chapter II Poultry Inspection

県内食鳥処理場配置図

Location of Poultry Slaughter Plants in Gifu Prefecture



施設名	所在地	当所からの 距離(km)	所管機関	当所所管業務	
				現場	精密
岐阜アグリフーズ(株)	山県市高富 2 2 7 - 4	2 9	当所	○	○
タッキーフーズ(株)南濃工場	海津市南濃町志津字菖蒲原 2 5 5	1 7	当所	○	○
農事組合法人東濃ミートセンター	中津川市かやの木町 4 - 3 0 号	1 1 5	恵那保健所		○
(株)ギフシヨク	岐阜市安食 4 9 1	1 3	岐阜市食肉衛生検査所		

2 食鳥処理場の検査概要（平成30年度）

Summary of Poultry Inspection in Gifu Prefecture

(1) 各食鳥処理場の現況と検査機関

処理場名	食鳥の種類	処理方法	処理能力	検査機関
岐阜アグリフーズ(株)	ブロイラー	中抜き	10,000羽/日 300万羽/年	岐阜県中央食肉衛生検査所
タッキーフーズ(株) 南濃工場	ブロイラー	外剥ぎ	3,000羽/日 84万羽/年	
農事組合法人 東濃ミートセンター	ブロイラー	外剥ぎ	7,000羽/日 200万羽/年	岐阜県恵那保健所
(株)ギフシヨク	成鶏	中抜き	4,500羽/日 110万羽/年	岐阜市保健所 食肉衛生検査所

(2) 食鳥検査手数料 1羽につき 3円

適用年月日 平成5年4月1日

(3) 所管食鳥処理場の検査対応状況

処理場名	検査時間帯	閉場日
岐阜アグリフーズ(株)	6:30~15:15	日曜日、水曜日
タッキーフーズ(株)南濃工場	6:30~15:15	日曜日、水曜日

(4) 検査実施日数

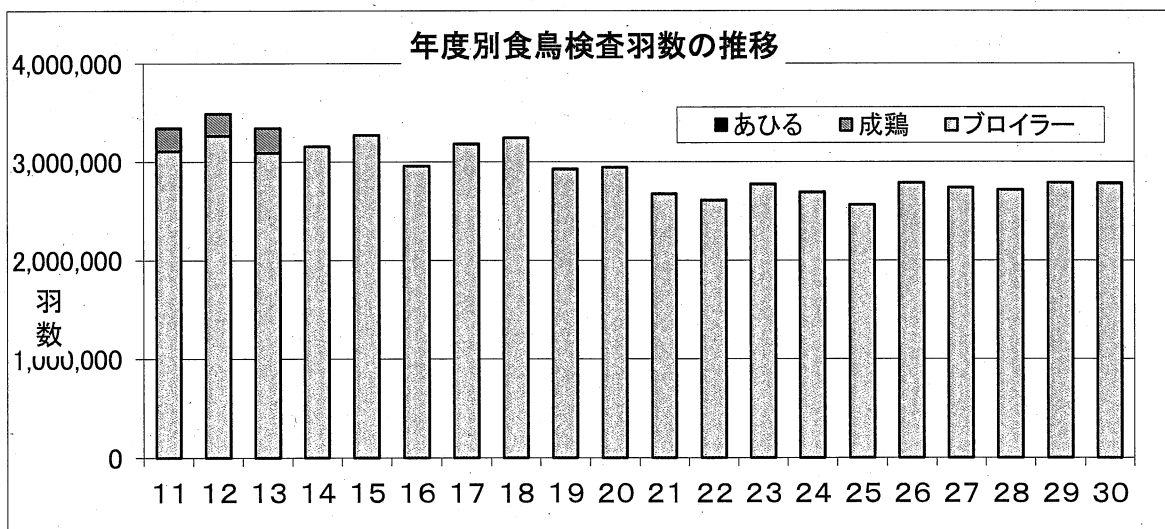
処理場名	平日	土曜日	日曜日	祝祭日等	計
岐阜アグリフーズ(株)	198	45	2	15 (年末年始含む)	260日
タッキーフーズ(株)南濃工場	195	47	0	16 (年末年始含む)	258日

3 検査羽数

Number of Poultry handled at the Slaughter Plants

(1) 年度別食鳥検査羽数(20年間統計)

年度	区分 計	種 別		
		ブロイラー	成 鶏	あ ひ る
1 1	3,341,482	3,106,695	234,603	184
1 2	3,486,533	3,265,415	220,952	166
1 3	3,342,974	3,090,852	252,122	0
1 4	3,158,282	3,158,282	0	0
1 5	3,271,653	3,271,653	0	0
1 6	2,958,388	2,958,388	0	0
1 7	3,179,166	3,178,678	488	0
1 8	3,246,270	3,246,270	0	0
1 9	2,926,545	2,926,011	534	0
2 0	2,943,512	2,943,512	0	0
2 1	2,673,101	2,672,478	623	0
2 2	2,608,439	2,607,816	623	0
2 3	2,771,924	2,770,538	1,386	0
2 4	2,689,901	2,689,497	404	0
2 5	2,566,684	2,566,684	0	0
2 6	2,786,607	2,786,607	0	0
2 7	2,739,837	2,739,837	0	0
2 8	2,717,190	2,717,190	0	0
2 9	2,788,085	2,788,085	0	0
3 0	2,781,563	2,781,473	90	0



(2) 処理場別検査羽数(20年間統計)

岐阜アグリフーズ(株)

区分 年度	計	対前年比(%)	ブロイラー	成 鶏	あ ひ る
1 1	2,287,075	103.5	2,286,891	0	184
1 2	2,480,150	108.4	2,479,984	0	166
1 3	2,303,583	92.9	2,303,583	0	0
1 4	2,485,683	107.9	2,485,683	0	0
1 5	2,636,177	106.1	2,636,177	0	0
1 6	2,418,710	91.8	2,418,710	0	0
1 7	2,641,771	109.2	2,641,771	0	0
1 8	2,674,183	101.2	2,674,183	0	0
1 9	2,453,774	91.8	2,453,774	0	0
2 0	2,466,839	100.5	2,466,839	0	0
2 1	2,400,211	97.3	2,400,211	0	0
2 2	2,250,151	93.7	2,250,151	0	0
2 3	2,340,090	104.0	2,340,090	0	0
2 4	2,340,115	100.0	2,340,115	0	0
2 5	2,202,969	94.1	2,202,969	0	0
2 6	2,422,167	110.0	2,422,167	0	0
2 7	2,380,960	98.3	2,380,960	0	0
2 8	2,358,243	99.0	2,358,243	0	0
2 9	2,445,778	103.7	2,445,778	0	0
3 0	2,490,534	101.8	2,490,534	0	0

タッキーフーズ(株)南濃工場

区分 年度	計	対前年比(%)	ブロイラー	成 鶏	あ ひ る
1 1	819,804	100.7	819,804	0	0
1 2	785,431	95.8	785,431	0	0
1 3	787,263	100.2	787,263	0	0
1 4	672,599	85.4	672,599	0	0
1 5	635,476	94.5	635,476	0	0
1 6	539,678	84.9	539,678	0	0
1 7	537,395	99.6	536,907	488	0
1 8	572,087	106.5	572,087	0	0
1 9	472,771	82.6	472,237	534	0
2 0	476,673	100.8	476,673	0	0
2 1	272,890	57.2	272,267	623	0
2 2	358,288	131.3	357,665	623	0
2 3	431,834	120.5	430,448	1,386	0
2 4	349,786	81.0	349,382	404	0
2 5	363,715	104.0	363,715	0	0
2 6	364,440	100.2	364,440	0	0
2 7	358,877	98.5	358,877	0	0
2 8	358,947	100.0	358,947	0	0
2 9	342,307	95.4	342,307	0	0
3 0	291,029	85.0	290,939	90	0

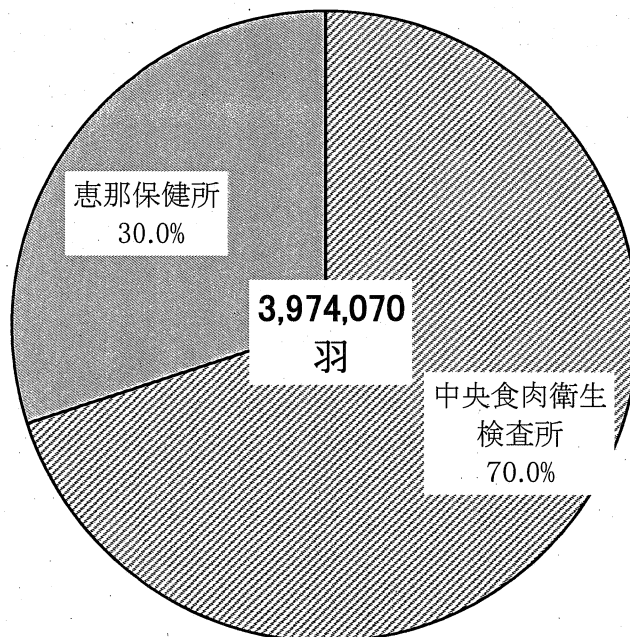
(3) 県内処理場別検査羽数

(平成30年度)

処 理 場 名	計	種 別		
		ブロイラー	成 鶏	あひる
岐 阜 ア グ リ フ ー ズ (株)	2,490,534	2,490,534	0	0
タ ッ キ ー フ ー ズ (株) 南 濃 工 場	291,029	290,939	90	0
小 計	2,781,563	2,781,473	90	0
農事組合法人東濃ミートセンター	1,192,507	1,192,507	0	0
計	3,974,070	3,973,980	90	0

(4) 岐阜県中央食肉衛生検査所食鳥検査羽数の割合

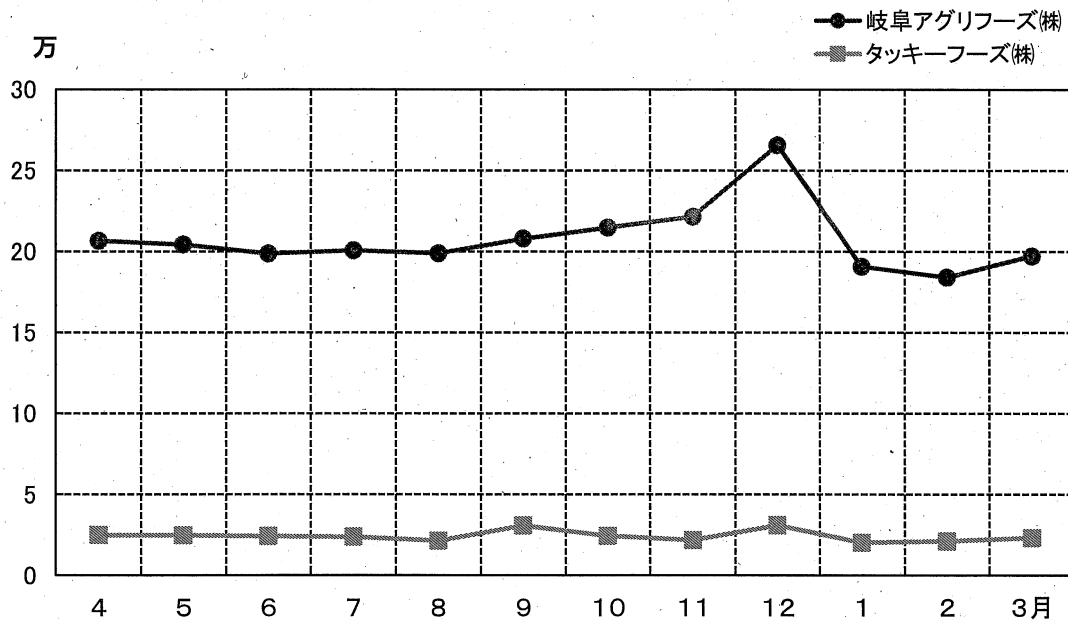
(平成30年度)



(5) 月別処理場別検査羽数

(平成30年度)

処理場 月	岐阜アグリフーズ(株)			タッキーフーズ(株)南濃工場			計		
	ブロイラー	成 鶏	検査日数	ブロイラー	成 鶏	検査日数	ブロイラー	成 鶏	検査日数
4 月	206,549	0	21	24,809	0	21	231,358	0	42
5 月	204,294	0	22	24,676	0	22	228,970	0	44
6 月	198,672	0	22	24,121	0	22	222,793	0	44
7 月	200,630	0	22	23,769	0	22	224,399	0	44
8 月	198,927	0	22	21,430	90	21	220,357	90	43
9 月	207,852	0	22	30,765	0	21	238,617	0	43
10 月	214,757	0	21	24,395	0	22	239,152	0	43
11 月	221,458	0	22	21,714	0	22	243,172	0	44
12 月	265,503	0	24	30,923	0	23	296,426	0	47
1 月	190,730	0	20	20,198	0	20	210,928	0	40
2 月	183,986	0	20	21,080	0	20	205,066	0	40
3 月	197,176	0	22	23,059	0	22	220,235	0	44
計	2,490,534	0	260	290,939	90	258	2,781,473	90	518



4 検査結果及び措置状況

Results of Poultry Inspection Breakdown of Measures

(1) 検査結果に基づく処分状況(20年間統計)

全食鳥

年度	区分	検査羽数	処分羽数	処分率(%)	処 分 区 分		
					禁 止	全部廃棄	一部廃棄
1 1		3,341,482	154,568	4.6	59,705	26,135	68,728
1 2		3,486,533	143,847	4.1	52,945	23,890	67,012
1 3		3,342,974	163,042	4.9	60,869	19,023	83,150
1 4		3,158,282	135,688	4.3	42,449	19,510	73,729
1 5		3,271,653	162,760	5.0	76,724	22,949	63,087
1 6		2,958,388	126,507	4.3	83,940	11,893	30,674
1 7		3,179,166	156,446	4.9	76,524	25,870	54,052
1 8		3,246,270	145,341	4.5	58,759	15,331	71,251
1 9		2,926,545	116,635	4.0	40,200	14,083	62,352
2 0		2,943,512	132,902	4.5	51,461	21,362	60,079
2 1		2,673,101	140,014	5.2	44,322	19,505	76,187
2 2		2,608,439	162,494	6.2	47,531	33,989	80,974
2 3		2,771,924	113,742	4.1	46,453	24,355	42,934
2 4		2,689,901	97,745	3.6	36,768	21,232	39,745
2 5		2,566,684	79,688	3.1	30,374	26,135	23,179
2 6		2,786,607	73,677	2.6	36,224	25,955	11,498
2 7		2,739,837	77,791	2.8	33,287	24,558	19,946
2 8		2,717,190	86,846	3.2	37,930	23,349	25,567
2 9		2,788,085	69,356	2.5	37,003	21,978	10,375
3 0		2,781,563	59,394	2.1	31,805	16,334	11,255

ブロイラー

年度	区分	検査羽数	処分羽数	処分率(%)	処 分 区 分		
					禁 止	全部廃棄	一部廃棄
1 1		3,106,695	130,280	4.2	47,221	23,844	59,215
1 2		3,265,415	123,811	3.8	43,650	22,110	58,051
1 3		3,090,852	144,064	4.7	51,818	17,271	74,975
1 4		3,158,282	135,688	4.3	42,449	19,510	73,729
1 5		3,271,653	162,760	5.0	76,724	22,949	63,087
1 6		2,958,388	126,507	4.3	83,940	11,893	30,674
1 7		3,178,678	156,435	4.9	76,517	25,867	54,051
1 8		3,246,270	145,341	4.5	58,759	15,331	71,251
1 9		2,926,011	116,632	4.0	40,197	14,083	62,352
2 0		2,943,512	132,902	4.5	51,461	21,362	60,079
2 1		2,672,478	140,005	5.2	44,320	19,504	76,181
2 2		2,607,816	162,479	6.2	47,523	33,989	80,967
2 3		2,770,538	113,731	4.1	46,452	24,350	42,929
2 4		2,689,497	97,738	3.6	36,765	21,228	39,745
2 5		2,566,684	79,688	3.1	30,374	26,135	23,179
2 6		2,786,607	73,677	2.6	36,224	25,955	11,498
2 7		2,739,837	77,791	2.8	33,287	24,558	19,946
2 8		2,717,190	86,846	3.2	37,930	23,349	25,567
2 9		2,788,085	69,356	2.5	37,003	21,978	10,375
3 0		2,781,473	59,394	2.1	31,805	16,334	11,255

成鶏

年度	区分	検査羽数	処分羽数	処分率(%)	処 分 区 分		
					禁 止	全部廃棄	一部廃棄
1 1		234,603	24,287	10.4	12,484	2,290	9,513
1 2		220,952	20,010	9.1	9,275	1,774	8,961
1 3		252,122	18,978	7.5	9,051	1,752	8,175
1 4		0	0	0.0	0	0	0
1 5		0	0	0.0	0	0	0
1 6		0	0	0.0	0	0	0
1 7		488	11	2.3	7	3	1
1 8		0	0	0.0	0	0	0
1 9		534	3	0.6	3	0	0
2 0		0	0	0.0	0	0	0
2 1		623	9	1.4	2	1	6
2 2		623	15	2.4	8	0	7
2 3		1,386	11	0.8	1	5	5
2 4		404	5	1.2	1	4	0
2 5		0	0	0.0	0	0	0
2 6		0	0	0.0	0	0	0
2 7		0	0	0.0	0	0	0
2 8		0	0	0.0	0	0	0
2 9		0	0	0.0	0	0	0
3 0		90	0	0.0	0	0	0

あひる

年度	区分	検査羽数	処分羽数	処分率(%)	処 分 区 分		
					禁 止	全部廃棄	一部廃棄
1 1		184	1	0.5	0	1	0
1 2		166	26	15.7	20	6	0
1 3		0	0	0.0	0	0	0
1 4		0	0	0.0	0	0	0
1 5		0	0	0.0	0	0	0
1 6		0	0	0.0	0	0	0
1 7		0	0	0.0	0	0	0
1 8		0	0	0.0	0	0	0
1 9		0	0	0.0	0	0	0
2 0		0	0	0.0	0	0	0
2 1		0	0	0.0	0	0	0
2 2		0	0	0.0	0	0	0
2 3		0	0	0.0	0	0	0
2 4		0	0	0.0	0	0	0
2 5		0	0	0.0	0	0	0
2 6		0	0	0.0	0	0	0
2 7		0	0	0.0	0	0	0
2 8		0	0	0.0	0	0	0
2 9		0	0	0.0	0	0	0
3 0		0	0	0.0	0	0	0

(2) 種別・原因別措置状況 (10年間統計)

ブロイラー

区分	年度										
	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0	
禁 止	腹 水 症	38	14	9	25	107	158	100	330	104	35
	削瘦・発育不良	41,079	42,191	43,059	33,958	25,631	31,249	28,054	30,107	24,236	9,253
	放 血 不 良	2,051	3,077	2,186	1,476	3,223	3,316	2,352	2,778	4,372	8,365
	湯 漬 過 度	4	14	81	0	55	50	339	139	225	270
	そ の 他	1,148	2,227	1,117	1,306	1,413	1,451	2,442	4,576	8,066	13,882
	計	44,320	47,523	46,452	36,765	30,429	36,224	33,287	37,930	37,003	31,805
全 部 廃 棄	マレック病	4,101	4,117	1,646	2,077	1,892	1,619	1,298	4,280	2,442	610
	大腸菌症	5,371	11,797	7,262	6,866	11,933	10,950	9,772	8,120	7,537	3,133
	サルモネラ症	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	ブドウ球菌症	1,145	1,118	2,188	2,179	2,014	425	17	2	0	0
	腹 水 症	3,810	8,039	5,507	4,572	3,942	5,459	4,174	4,500	4,228	4,585
	出 血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	炎 症	4,085	7,631	6,228	4,205	4,927	6,099	7,633	5,510	6,393	6,738
	腫 瘍	33	14	25	24	28	6	12	86	33	57
	黄 疸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	削瘦・発育不良	816	1,134	1,100	1,076	1,007	1,082	1,221	596	1,133	983
	放 血 不 良	110	86	260	213	158	175	318	205	145	86
	湯 漬 過 度	8	3	30	14	49	7	9	4	1	9
	そ の 他	24	50	105	2	185	133	104	45	66	133
計	19,504	33,989	24,351	21,228	26,135	25,955	24,558	23,349	21,978	16,334	
一 部 廃 棄	原 虫 病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	変 性	338	255	384	276	146	495	1,053	1,492	559	530
	出 血	31,833	38,262	18,776	32,004	15,420	5,995	6,571	14,255	3,458	1,745
	炎 症	43,834	42,316	23,662	7,458	6,430	4,989	12,300	9,773	6,287	8,939
	腫 瘍	2	0	0	2	2	2	6	17	16	17
	そ の 他	174	134	107	5	1,181	17	16	30	55	24
	計	76,181	80,967	42,929	39,745	23,179	11,498	19,946	25,567	10,375	11,255

成鶏

区分	年度										
	2 1	2 2	2 3	2 4	2 5	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0	
禁 止	腹 水 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	削瘦・発育不良	0	2	8	1	2	0	0	0	0	0
	放 血 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	湯 漬 過 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	計	0	2	8	1	3	0	0	0	0	0
全 部 廃 棄	鶏 白 血 病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大腸菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	腹 水 症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	炎 症	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0
	腫 瘍	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0
	削瘦・発育不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放 血 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	湯 漬 過 度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
計	0	1	0	5	4	0	0	0	0	0	
一 部 廃 棄	変 性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出 血	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	炎 症	0	1	4	5	0	0	0	0	0	0
	腫 瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	6	7	5	0	0	0	0	0	0

第 Ⅲ 章 精 密 檢 查

Chapter III Results of Laboratory Inspection

1 牛海綿状脳症検査頭数

Number of Cattle used for BSE(Bovine Spongiform Encephalopathies) Test

(平成30年度)

と畜場	区分		
	症状を呈する牛 ※1	その他の牛	計
養老町立食肉事業センター	0	0	0
関市食肉センター	0	0	0
飛騨食肉センター	0	0	0

※1 生後24ヶ月以上の牛のうち、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経症状が疑われたもの及び全身症状を呈する牛

2 牛海綿状脳症県内検査機関別頭数割合

Comparison of Cattle used for BSE Test with Inspecting offices in Gifu

(平成30年度)

検査機関	検査頭数(頭)	全国合計中の割合(%)
岐阜県中央食肉衛生検査所	0	0.0
岐阜市保健所食肉衛生検査所	0	0.0
県合計	0	0.0
全国合計	642	100.0

3 精密検査実施状況

(1) と畜

Meat Inspection

(平成30年度)

検査内容	検査件数	精密検査頭数	延べ検査検体数	検査項目					措置	
				微生物検査	病理検査	理化学検査	抗菌性物質の検査		格	棄
							簡易等	HPLC		
と畜検査	炭疽									
	豚丹毒									
	結核病									
	放射菌病									
	豚コレラ									
	トキソプラズマ病									
	細菌性肝炎									
	その他									
	のう虫病									
	ジストマ病									
	その他									
	膿毒症									
	敗血症	6	26	26						6
	臓器変性・その他									
	尿毒症									
	黄疸									
	水腫									
	腫瘍	3	14		30				1	2
	白血病	68	222		418				1	67
	中毒諸症									
炎症	3	8		16				2	1	
変性及び萎縮										
その他										
小計	80	270	26	464	0	0	0	4	76	
モニタリング検査	215	455				2,400	1,530			
と畜場衛生対策向上事業	70	140	220							
ジビエ汚染実態調査事業	112	154	243							
と畜検査診断名・一部廃棄平準化事業	10	10		10				10		
残留動物用医薬品サーベイランス調査	119	176				1,190	990			
HACCP導入に係る検査	3	22	44							
飛騨食肉衛生検査所の依頼検査	7	29		29					7	
小計	536	986	507	39	0	3,590	2,520	10	7	
調査研究	牛肝臓における細菌汚染実態調査	10	60	360						
	薬剤耐性菌調査	243	243	424						
	E. albertii保菌調査	153	153	164						
小計	406	456	948	0	0	0	0	0	0	
合計	1,022	1,712	1,481	503	0	3,590	2,520	14	83	

(2) 食鳥
Poultry Inspection

(平成30年度)

検査内容	検査件数	精密検査羽数	延べ検査検体数	検査項目					措置		
				微生物検査	病理検査	理化学検査	抗菌性物質の検査		格	棄	
							簡易等	HPLC			
食鳥検査の疾病	細菌	ひな白痢・サルモネラ									
		ブドウ球菌症									
		大腸菌症									
	ウイルス	ニューカッスル病									
		マレック病									
		リンパ性白血病									
	ス	真菌症	1	6		6			1		
	病	その他									
	鳥	寄生虫	鶏コクシジウム症								
			鶏ロイコチトゾーム症								
		その他									
検査の疾病	その他	膿毒症									
		敗血症									
		黄疸									
		水腫									
	腫瘍	腫瘍	20	75		106			4	16	
	尿毒症	尿毒症									
	炎症	炎症									
	白血病	白血病									
	中毒諸症	中毒諸症									
	変性及び萎縮	変性及び萎縮									
	その他	1	8		8				1		
小計		22	89	0	120	0	0	0	5	17	
モニタリング検査		85	150				1,300	770			
保健所の依頼検査											
小計		85	150	0	0	0	1,300	770	0	0	
調査	<i>E. albertii</i> 保菌調査	32	32	32							
研究											
小計		32	32	32	0	0	0	0	0	0	
合計		139	271	32	120	0	1,300	770	5	17	

4 食肉中の残留有害物質モニタリング検査結果

Monitoring Test of Injurious Agents in Livestock

平成30年度において実施した485検体の検査結果は次のとおりである

表 1 平成30年度検査項目別検体数

検査項目	牛			豚			鶏		輸入肉			計
	筋肉	腎臓	脂肪	筋肉	腎臓	脂肪	筋肉	腎臓	牛肉	豚肉	鶏肉	
ペニシリン(PC)系												
テトラサイクリン(TC)系	60 ^{※1}	60		60 ^{※1}	60		65 ^{※1}	65				370
マクロライド(ML)系												
アミノグリコシド(AG)系												
抗生物質												
オキシテトラサイクリン(OTC)												
クロルテトラサイクリン(CTC)	60 ^{※1}	60		60 ^{※1}	60		65 ^{※1}	65				370
テトラサイクリン(TC)												
ベンジルペニシリン	60 ^{※1}	60		60 ^{※1}	60		65 ^{※1}	65				370
スピラマイシン	60 ^{※1}	60		60 ^{※1}	60		65 ^{※1}	65				370
チルミコシン	60 ^{※1}	60		60 ^{※1}	60		65 ^{※1}	65				370
スルファメラジン(SMR)												
スルファモノメキシシ(SMMX)												
スルファジメキシシ(SDMX)												
スルファキノキサリン(SQ)												
合成抗菌剤												
オキサソリン酸(OXA)	60 ^{※1}			60 ^{※1}			65 ^{※1}		10 ^{※1}	15 ^{※1}	10 ^{※1}	220
クエン酸モランテル(MRT)												
ピリメタミン(PYR)												
ジフラゾン(DFZ)												
オルメプリム(OMP)												
スルファジミジン(SDD)	60 ^{※1}			60 ^{※1}			65 ^{※1}		10 ^{※1}	15 ^{※1}	10 ^{※1}	220
キノキサリン-2-カルボン酸				10 ^{※2}								10
フェンペンダゾール				10 ^{※2}								10
イベルメクチン			5 ^{※3}			5						10
トリクラベンダゾール	10											10
内寄生虫用剤												
クロサンテル									10			10
ナイカルバジン							10 ^{※2}					10
ジクラズリル												
レバミゾール										10		10
ホルモン剤												
β-トレンボロン									10			10
(検査項目数)	(70)	(60)	(5)	(80)	(60)	(5)	(75)	(65)	(30)	(25)	(10)	(485)
計	1,210	600	15	1,220	600	5	1,320	650	120	160	100	6,000

※1:抗生物質及び合成抗菌剤は、同一収去検体(筋肉)を重複使用

※2:一部の検体については、抗生物質及び合成抗菌剤と同一収去検体(筋肉)を重複使用

※3:牛については、エプリノメクチン及びモキシデクチンも検査

表 2 平成30年度収去機関別検体数

収去機関	牛			豚			鶏			輸入肉					計
	筋肉	腎臓	※1 指定物質	筋肉	腎臓	※2 指定物質	筋肉	腎臓	※3 指定物質	牛肉 (牛肉)	※4 指定物質	豚肉 (豚肉)	※5 指定物質	鶏肉	
岐阜保健所										2	2	2	1	1	8
本巣・山県センター											2	1	1	1	5
西濃保健所							8	8	2(2)	2	2	1	1	1	25(2)
揖斐センター											2	2	1		5
関保健所							3	3	1(1)	2	2	2		1	14(1)
郡上センター											2	1	1	1	5
可茂保健所							4	4	1(1)	1	2	1	1	1	15(1)
東濃保健所							3	3	1(1)	1	2	2	1	1	14(1)
恵那保健所							11	11	2(2)		1	1	1	1	28(2)
飛騨保健所										2	2	2	1	1	8
下呂センター											1		1	1	3
中央食肉衛生検査所	32	32	7(7)	60	60	25(25)	36	36	3(3)						291(35)
飛騨食肉衛生検査所	28	28	8(8)												64(8)
計	60	60	15(15)	60	60	25(25)	65	65	10(10)	10	20	15	10	10	485(50)

※1: イベルメクチン、エプリノメクチン、モキシデクチン(5)、トリクラベンダゾール(10) ()内は重複使用した検体数
 ※2: イベルメクチン(5)、フェンベンダゾール(10)、キノキサリン-2-カルボン酸(11)
 ※3: ナイカルバジン、ジクラズリル(10)
 ※4: クロサンテル(10)、β-トレンボロン(10)
 ※5: レバミゾール(10)

検査結果

H30年度に実施した485検体 6,000項目において、違反は確認されなかった。
 内訳は、図1に示すように30年度は抗生物質の違反件数は0件、合成抗菌剤の違反件数は0件であった。

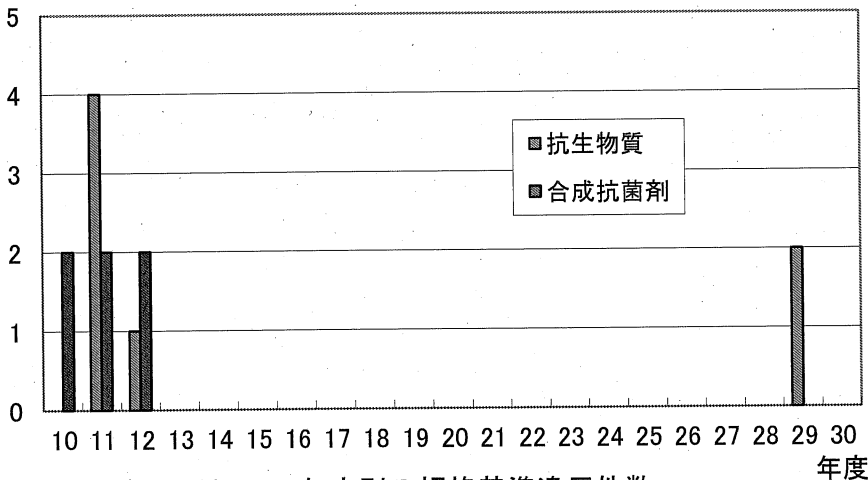


図 1 年度別の規格基準違反件数

(参考)

年度別検査検体及び項目

年度	検体数	項目数
9	234	-
10	275	-
11	335	865
12	347	907
13	342	1,143
14	340	1,660
15	380	1,825
16	420	2,159
17	430	2,910
18	450	3,070
19	476	8,383
20	485	8,595
21	485	8,595
22	485	8,597
23	485	8,568
24	487	6,030
25	485	6,000
26	487	6,030
27	486	6,001
28	485	5,990
29	485	6,000
30	485	6,000

5 病畜獣等における残留抗菌性物質検査結果

Results of Residue Test of Antibacterial Agent

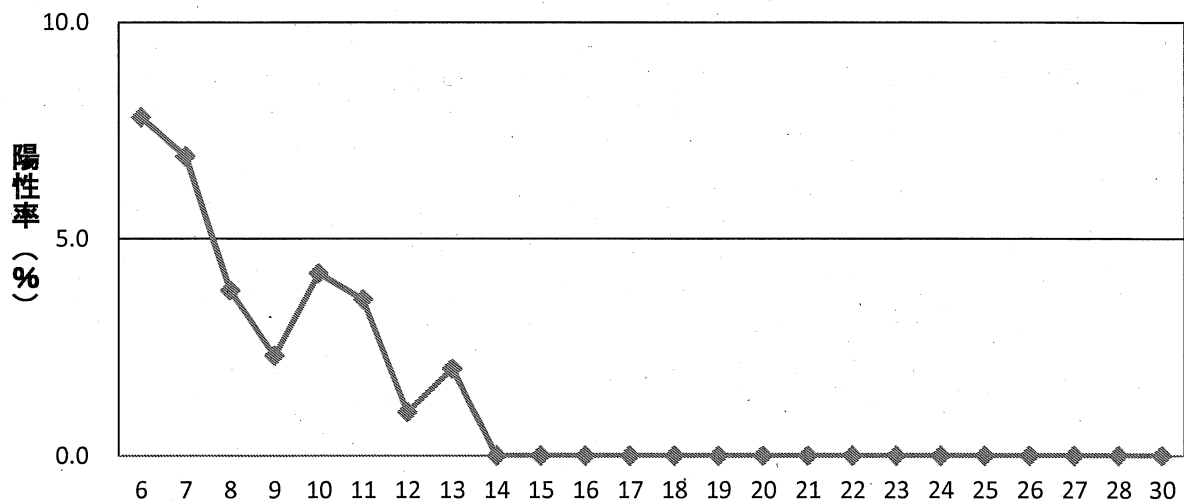
(1) 過去25年間の抗菌性物質検査状況

年度	病 畜			切 迫			一 般			計		
	検査頭数	陽性数	割合(%)	検査頭数	陽性数	割合(%)	検査頭数	陽性数	割合(%)	検査頭数	陽性数	割合(%)
6	1,129	87	7.7	-	-	-	9	2	22.2	1,139	87	7.8
7	1,249	87	7	2	-	-	12	-	-	1,263	87	6.9
8	1,199	46	3.8	1	-	-	6	-	-	1,206	46	3.8
9	1,105	25	2.3	-	-	-	-	-	-	1,105	25	2.3
10	1,114	47	4.2	-	-	-	-	-	-	1,114	47	4.2
11	1,263	46	3.6	-	-	-	-	-	-	1,263	46	3.6
12	105	1	1	-	-	-	-	-	-	105	1	1
13	50	1	2.0	-	-	-	-	-	-	50	1	2.0
14	18	0	0.0	-	-	-	-	-	-	18	-	-
15	0	0	0.0	-	-	-	32	-	-	32	-	-
16	1	0	0.0	-	-	-	25	-	-	26	-	-
17	1	0	0.0	-	-	-	8	-	-	9	-	-
18	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
22	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
23	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注) 陽性数は、腎臓での陽性頭数を示す。

なお、平成12年度以降は、当所で定めた「病畜獣における残留抗菌性物質検査実施要領」に基づく結果である。

抗菌性物質検出率の推移(%)



6 と畜場における衛生管理の向上対策事業

Tests on Preventive Measures against Microbiological Contamination of Meats

当県では、と畜場の衛生管理の向上を目的に、「と畜場衛生対策向上事業」として、県内各と畜場における枝肉及び施設等の細菌汚染実態調査を実施し、関係者に対する衛生指導の一助としている。

以下は、平成30年度事業の概要である。

<実施方法>

調査期間	平成30年8月～平成31年1月
調査方法	「平成30年度と畜場衛生対策向上事業の実施について」(平成30年7月31日付け生衛第453号)に基づき実施した
対象施設	養老町立食肉事業センター(以下、養老) 関市食肉センター(以下、関)
調査内容	表1のとおり実施した

表1 調査内容及び検体数

	と畜場	畜種	部位	検体数
I. 枝肉の微生物汚染実態調査	養老	牛	枝肉 (胸・肛門周囲部)	20枝肉×2箇所 (計40検体)
		豚	枝肉 (胸・肛門周囲部)	20枝肉×2箇所 (計40検体)
	関	豚	枝肉 (胸・肛門周囲部)	20枝肉×2箇所 (計40検体)
II. 牛枝肉グリア繊維性酸性タンパク残留量調査	養老	牛	枝肉 (頸椎周囲・外側腹部)	24枝肉×2箇所 (計48検体)

<結果>

I. 枝肉の微生物汚染実態調査

1) 養老 牛枝肉

表2 養老 牛枝肉の汚染状況 (cfu/cm²)

部位	検査項目	H30	H27	H28	H29
胸部	一般細菌数	2.3×10^2	1.6×10^2	4.2×10^2	1.3×10^2
	大腸菌群数	<10	<10	<10	<10
肛門 周囲部	一般細菌数	4.4×10^2	3.9×10^2	9.3×10^2	1.7×10^2
	大腸菌群数	<10	<10	<10	<10

* 数値は各年度別に検査検体の幾何平均値を算出。

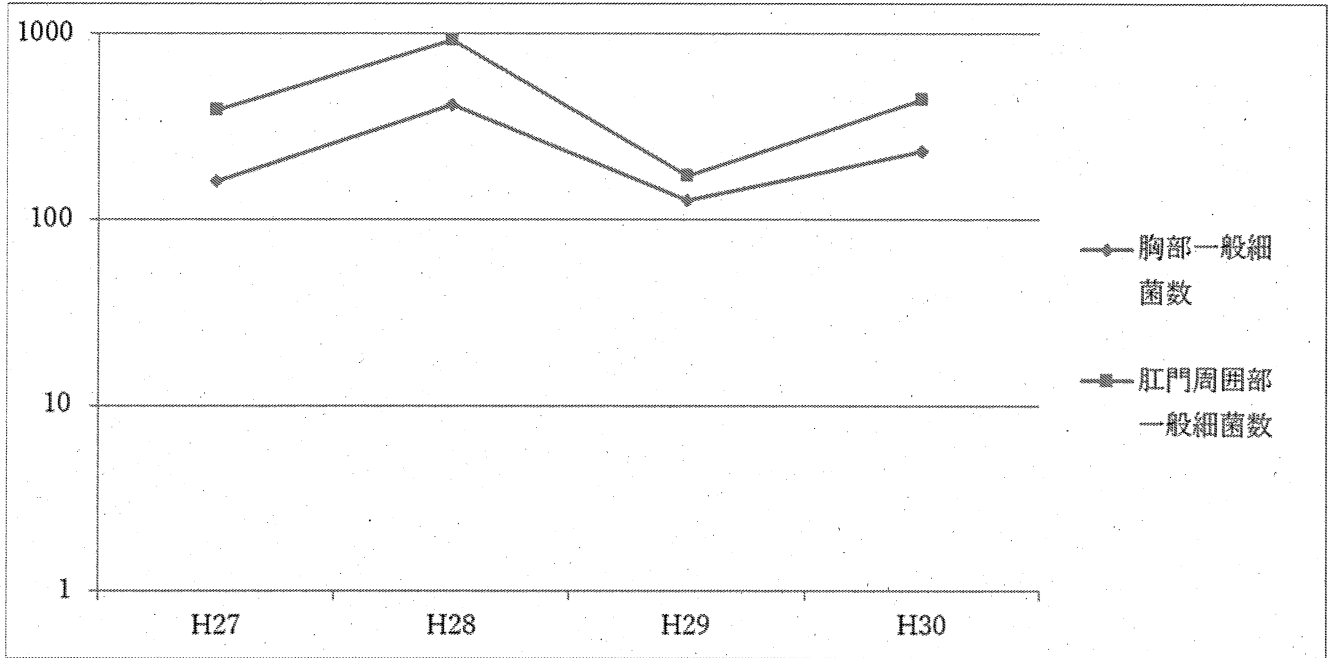


図1 養老牛枝肉の年度別微生物汚染状況

2) 養老豚枝肉

表3 養老豚枝肉の汚染状況 (cfu/cm²)

部位	検査項目	H30	H27	H28	H28
胸部	一般細菌数	3.0×10	8.0×10	4.1×10	3.0×10
	大腸菌群数	<10	<10	<10	<10
肛門周囲部	一般細菌数	8.4×10	6.6×10	4.9×10	5.1×10
	大腸菌群数	<10	<10	<10	<10

* 数値は各年度別に検査検体の幾何平均値を算出。

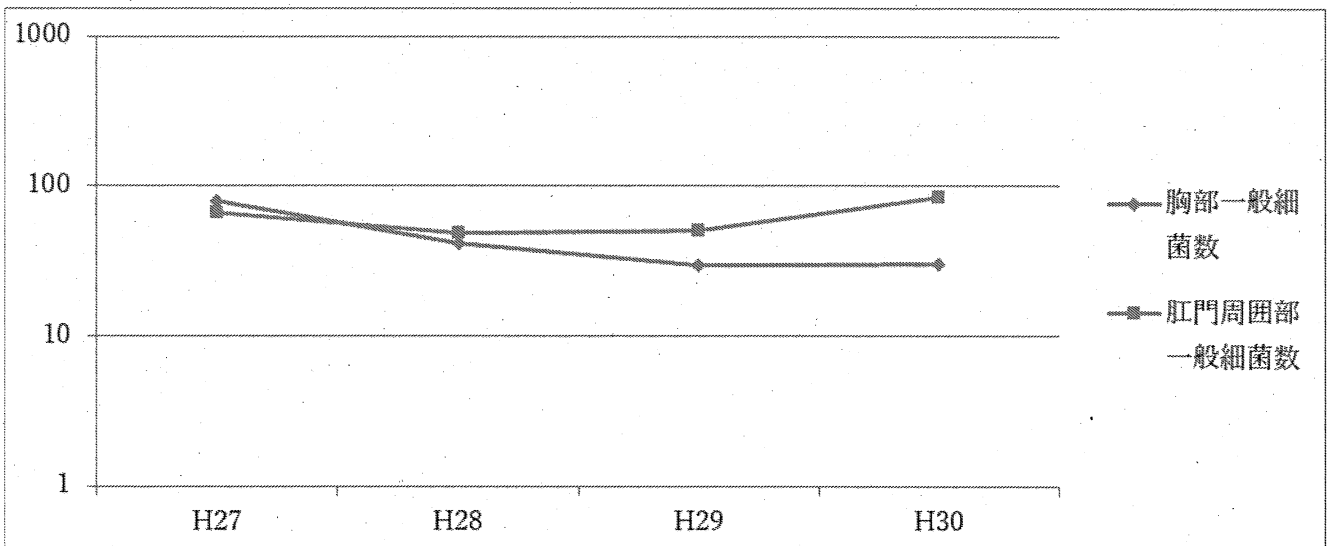


図2 養老豚枝肉の年度別微生物汚染状況

3) 関 豚枝肉

表4 関 豚枝肉の汚染状況 (cfu/cm²)

部位	検査項目	H30	H27	H28	H29
胸部	一般細菌数	3.4×10	1.2×10 ²	1.7×10	<10
	大腸菌群数	<10	<10	<10	<10
肛門 周囲部	一般細菌数	<10	3.5×10	<10	<10
	大腸菌群数	<10	<10	<10	<10

* 数値は各年度別に検査検体の幾何平均値を算出。H27～28は関保健所にて検査。

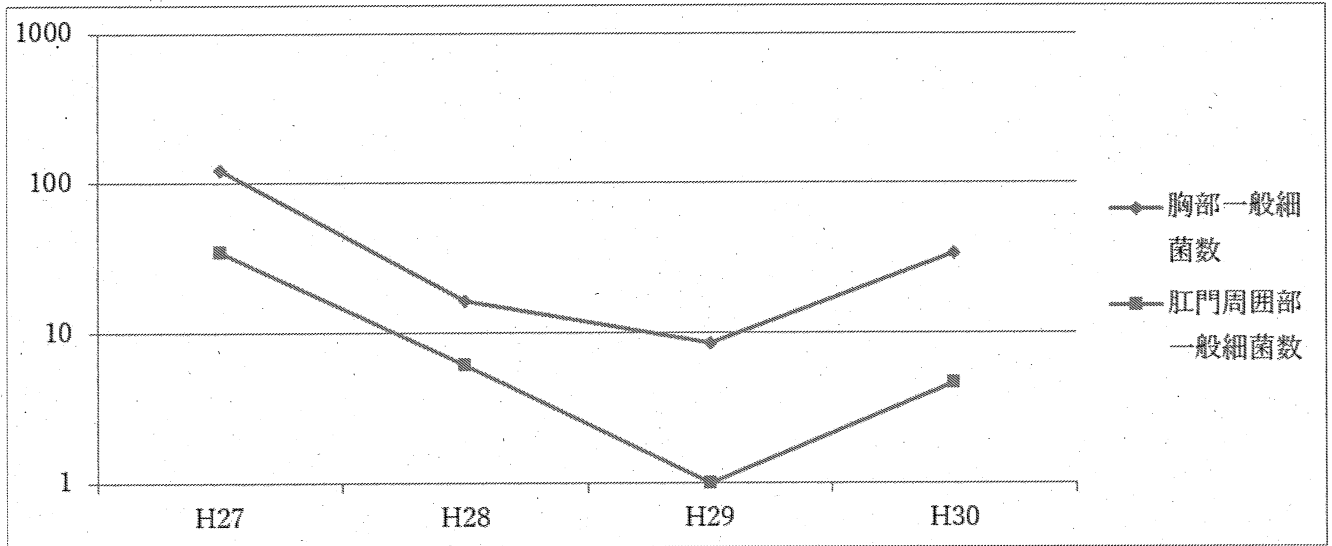


図3 関 豚枝肉の年度別微生物汚染状況

II. 牛枝肉グリア繊維性酸性タンパク残留量調査

表5 GFAP 残留度別検体数

GFAP 残留度	頸椎周囲	外側腹部
0	21	24
1	3	0
2	0	0
3	0	0
4	0	0
計	24	24

表6 GFAP 量の残留度への換算表

GFAP残留度 (ng/100cm ²)	GFAP 残留度
3未満	0
3以上6未満	1
6以上9未満	2
9以上12未満	3
12以上	4

第Ⅳ章 調査研究・その他の業務

ChapterⅣ Investigation Research and Other Business

1 学会等発表

年度	演題名	発表者	学会等名又は発表誌	年月／開催地
19	牛のカンピロバクター属菌保有実態調査	山田 健嗣	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会	H19.11 静岡市
			岐阜県公衆衛生研修会	H19.12 各務原市
			食肉衛生検査技術研修会	H20. 2 岐阜市
	豚の皮下腫瘍	西脇 恵美	全国食肉衛生検査所協議会 病理部会研修会	H19.11 相模原市
			食肉衛生検査技術研修会	H20. 2 岐阜市
と畜検査データを活用した食の安心・安全への取り組み	藤田 恵子	食肉衛生検査技術研修会	H20. 2 岐阜市	
と畜検査における牛白血病の概要について	道添 敏隆	食肉衛生検査技術研修会	H20. 2 岐阜市	
LC/MSを用いたセファロスポリン系抗生物質の検出法について	岩平 久志	食肉衛生検査技術研修会	H20. 2 岐阜市	
20	と畜検査データを活用した食の安全・安心への取り組み	渡辺 満夫	岐阜県公衆衛生研究会 全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会	H20.10 高山市 H20.11 松阪市
	と畜場における腸管出血性大腸菌（O157、O26）汚染実態調査について（と畜作業の周辺環境からのアプローチ）	亀山 芳彦	食肉衛生検査技術研修会	H21. 2 岐阜市
	液体クロマトグラフ質量分析装置月高速（LC/MS）を用いたテトラサイクリン系抗生物質の検出方法について	齋藤 愛	食肉衛生検査技術研修会	H21. 2 岐阜市
	牛白血病検査マニュアルの作成について	水谷 健士	食肉衛生検査技術研修会	H21. 2 岐阜市
	平成19年度および平成20年度食肉中の残留物質モニタリング検査結果解体後検査で見られた牛白血病の肉眼的所見	山田 典子	食肉衛生検査技術研修会	H21. 2 岐阜市
		今村 圭太	食肉衛生検査技術研修会	H21. 2 岐阜市
21	と畜検査時に発見された牛白血病について	水谷 健士	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 全国食肉衛生検査所協議会	H21.10 金沢市 H22. 1 東京都
	牛の腸管出血性大腸菌O157、O26の保有状況調査について	大西 結	食肉衛生検査技術研修会	H22. 2 岐阜市
	牛胆汁中のカンピロバクター培養法の検討について	亀山 芳彦	食肉衛生検査技術研修会	H22. 2 岐阜市
	牛の子宮平滑筋腫について	水谷 健士	食肉衛生検査技術研修会	H22. 2 岐阜市
	牛の白血病発症のトレーサビリティによる調査について	奥村 拓矢	食肉衛生検査技術研修会	H22. 2 岐阜市
	平成21年度食肉中の残留物質モニタリング検査事業について	山田 典子	食肉衛生検査技術研修会	H22. 2 岐阜市
	HPLCによる動物用医薬品等の一斉試験法Ⅲ（畜水産物）の検討について	齋藤 愛	食肉衛生検査技術研修会	H22. 2 岐阜市
22	カンピロバクター培養法の検討について	足立 知香	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会 全国食肉衛生技術研修会 食肉衛生検査技術研修会	H22.11 名古屋市 H23. 1 東京都 H23. 2 岐阜市
	と畜検査時に発見された牛白血病について－発生状況調査と検査マニュアルの作成について－	水谷 健士	日本獣医公衆衛生学会	H23. 2 岐阜市
	ベロ毒素（VT）遺伝子検出率を用いたと畜場の衛生指導について	井上 絃子	日本獣医公衆衛生学会 食肉衛生技術検査研修会	H23. 2 岐阜市 H23. 2 岐阜市
	牛の肺と腎臓にみられた線維肉腫－牛白血病の鑑別を中心に－	水谷 健士	食肉衛生検査技術研修会	H23. 2 岐阜市
	モニタリング検査で抗生物質の混入を疑った事例について	大西 結	食肉衛生検査技術研修会	H23. 2 岐阜市
	モニタリング検査（簡易法）陽性時の原因物質確認のための一手法の提案	齋藤 愛	食肉衛生検査技術研修会	H23. 2 岐阜市

年度	演題名	発表者	学会等名又は発表誌	年月／開催地
23	岐阜県における牛の住肉胞子虫侵淫度調査	松尾 加代子	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会	H23.10 富山市
			全国食肉衛生技術研修会	H24. 2 東京都
			食肉衛生検査技術研修会	H24. 2 大垣市
	牛胆汁中のカンピロバクター培養法の検討について	亀山 芳彦	日本獣医公衆衛生学会	H24. 2 札幌市
	肝臓にみられた腫瘍2症例について —希少症例の病変比較を中心に—	水谷 健士	食肉衛生検査技術研修会	H24. 2 大垣市
	牛レバー内部における腸管出血性大腸菌の汚染実態調査	藤田 恵子	食肉衛生検査技術研修会	H24. 2 大垣市
	関市食肉センターの枝肉汚染改善事業 —微生物学的検討	井上 敏子	食肉衛生検査技術研修会	H24. 2 大垣市
	豚における退色肝の病態と血液生化学的性状との関連性	木村 佳織	食肉衛生検査技術研修会	H24. 2 大垣市
LC/MSを用いた動物用医薬品等の一斉分析法について —合成抗菌剤10種についての検討—	齋藤 愛	食肉衛生検査技術研修会	H24. 2 大垣市	
24	生食ブームに潜むリスク：食肉におけるトキソプラズマの現状	松尾 加代子	全国食肉衛生検査所協議会 東海・北陸ブロック研修会	H24.10 豊橋市
			全国食肉衛生技術研修会	H25. 2 東京都
			食肉衛生検査技術研修会	H25. 2 大垣市
			日本獣医公衆衛生学会	H25. 2 大阪市
	岐阜県における牛の住肉胞子虫侵淫度調査		日本寄生虫学会	H25. 2 東京都
	マイクロプレートを用いた牛胆汁中のカンピロバクターの密封培養法について	亀山 芳彦	全国公衆衛生獣医師協議会 調査研究発表会	H24. 9 東京都
			全国食肉衛生検査所協議会 微生物部会研修会	H24.11 さいたま市
			全国食肉衛生技術研修会 日本獣医公衆衛生学会	H25. 2 東京都 H25. 2 大阪市
	豚のリンパ腫（豚の白血病）について	河田 正史	食肉衛生検査技術研修会	H25. 2 大垣市
	捺印標本を用いた特殊染色（PAS染色、ズダンⅢ染色）の活用について	水谷 健士	食肉衛生検査技術研修会	H25. 2 大垣市
豚における退色肝の病態と血液生化学的性状との関連性（第2報） ～退色の程度と季節性の相関～	平岡 悦子	食肉衛生技術検査研修会	H25. 2 大垣市	
牛胆嚢内胆汁のカンピロバクター汚染と胆汁の生化学的性状	佐藤 容平	食肉衛生検査技術研修会	H25. 2 大垣市	
牛胆嚢内胆汁のカンピロバクター属菌汚染状況及び肝臓の病理組織学的検索	藤田 恵子	食肉衛生検査技術研修会	H25. 2 大垣市	
25	牛胆嚢内胆汁のカンピロバクター検出状況とその理化学的性状	佐藤 容平	獣医学術中部地区学会 日本獣医公衆衛生学会(中部)	H25. 9 岐阜市
	食肉衛生検査現場からみた牛白血病の現状	奥村 拓矢	獣医学術学会年次大会	H26. 2 千葉市
			獣医学術中部地区学会 日本産業動物獣医学会(中部)	H25. 9 岐阜市
	生食ブームに潜むリスク：食肉のトキソプラズマ汚染の実態	松尾 加代子	獣医学術中部地区学会 日本獣医公衆衛生学会(中部)	H25. 9 岐阜市
			獣医学術学会年次大会	H26. 2 千葉市
	捺印標本を用いた特殊染色（PAS染色、ズダンⅢ染色）の活用	水谷 健士	獣医学術中部地区学会 日本獣医公衆衛生学会(中部)	H25. 9 岐阜市
			全国食肉衛生検査所協議会 東海北陸ブロック研修会	H25.10 岐阜市
	牛胆嚢内胆汁のカンピロバクター属菌汚染について - 肝臓の病理組織学的アプローチ	野崎 恵子	全国食肉衛生技術研修会 ・衛生発表会	H26. 1 東京都
			全国食肉衛生検査所協議会 東海北陸ブロック研修会	H25.10 岐阜市
食肉における回虫汚染の実態調査 - 生食は人の幼虫移行症の原因となり得るか -	釜井 莉佳	全国食肉衛生技術研修会 ・衛生発表会	H26. 1 東京都	
		全国食肉衛生検査所協議会 微生物部会研修会	H25.11 土浦市	
Campylobacter による豚の胆嚢内胆汁汚染の検討について	亀山 芳彦	全国食肉衛生技術研修会 ・衛生発表会	H26. 1 東京都	
と畜検査データから特定された肝蛭症多発肉牛農家調査	松尾 加代子	第83回日本寄生虫学会	H26. 3 松山市	

年度	演題名	発表者	学会等名又は発表誌	年月／開催地	
26	ジビエにおける人獣共通寄生虫感染実態調査	上津 ひろな	中部獣医師連合大会・日本公衆衛生獣医学会(中部)	H26. 8 静岡市	
	と畜検査データから特定された肝蛭症多発肉牛農家調査	松尾 加代子	日本獣医師会獣医学術学会年次大会・日本獣医公衆衛生学	H27. 2 岡山市	
			中部獣医師連合大会・日本公衆衛生獣医学会(中部)	H26. 8 静岡市	
			全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H26.10 浜松市	
			全国食肉衛生技術研修会・衛生発表会	H27. 1 東京都	
	日本獣医師会獣医学術学会年次大会・日本獣医公衆衛生学	H27. 2 岡山市			
	ジビエにおける人獣共通寄生虫感染実態調査	松尾 加代子	日本寄生虫学会西日本支部大会	H26.10 神戸市	
日本寄生虫学会大会	H27. 3 東京都				
岐阜県食肉衛生検査所における牛白血病発見状況と簡易検査法による診断の有用性について	可知 正行	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H26.10 浜松市		
と畜検査データ還元へ向けてー肺肉眼病変別の豚サーコウイルス2型遺伝子定量ー	浅野 美穂	全国食肉衛生検査所協議会微生物部会研修会	H26.11 茨城県		
27	牛の肺腫瘍	可知 正行	全国食肉衛生検査所協議会病理部会病理研修会	H27. 5 神奈川県	
	牛白血病に関する疫学調査 ～生産性に与える影響について～	野崎 恵子	中部獣医師連合大会・日本公衆衛生獣医学会(中部)	H27. 8 新潟市	
	と畜検査データ還元へ向けて ー豚サーコウイルス2型遺伝子定量ー	浅野 美穂	中部獣医師連合大会・日本公衆衛生獣医学会(中部)	H27. 8 新潟市	
			日本獣医師会獣医学術学会年次大会・日本獣医公衆衛生学	H28. 2 秋田市	
	ジビエに潜む未知の人獣共通寄生虫症の可能性	松尾 加代子	全国公衆衛生獣医師協議会調査研究発表会	H27. 9 東京都	
			日本寄生虫学会西日本支部大会	H27.10 奈良市	
	食鳥検査における趾蹠皮膚炎 (FPD) について	草間 保明	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H27.10 豊橋市	
	食鳥肉衛生技術研修会・衛生発表会	杉本 智明	食鳥肉衛生技術研修会・衛生発表会	H28. 1 東京都	
			全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H27.10 豊橋市	
	牛・豚・肉用鶏における <i>Clostridium perfringens</i> 保菌状況調査	杉本 智明	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H27.10 豊橋市	
	野生動物の食品としての利用(寄生虫と原虫の感染状況を中心に)	松尾 加代子	人と動物の共通感染症研究会学術集会	H27.10 東京都	
	高速液体クロマトグラフィーによる牛肉中の異臭物質の分析法について	熊坂 純一	全国食肉衛生検査所協議会理化学部会研修会	H27.10 つくば市	
	と畜検査データ還元へ向けて～枝肉成績向上に有効なデータ還元とは?～ 管内の食鳥処理場に見られた肝壊死の発生状況について	浅野 美穂	食肉衛生検査技術研修会	H28. 2 岐阜市	
		杉本 智明			
	トリ白血ウイルスが分離された肉用鶏の鶏骨化石症及び腫瘍症例について	可知 正行			
	食肉中合成抗菌剤一斉分析時におけるピーク分離方法の検討	今村 圭太			
	フェンベンダゾール試験法の妥当性評価について	田中 健一郎			
と畜検査における牛の肝臓病変の検索	上津 ひろな				
と畜検査における牛白血病診断法に関する一考察	奥村 拓矢				
食肉衛生と寄生虫：と畜場から見えること	松尾 加代子	日本寄生虫学会大会			H28. 3 宮崎市
と畜検査データから特定された肝蛭症多発肉牛肥育農家における調査事例	松尾 加代子	獣医畜産新報			H27.Vol.68 No.8
肝蛭の現状と対策ー肝蛭症多発肥育農家の事例ー	松尾 加代子	肉牛ジャーナル			H27.9月号
生食ブームに潜むリスク：食肉におけるトキソプラズマ汚染の現状	松尾 加代子	獣医寄生虫学会誌			H27.Vol.14 No.2

年度	演題名	発表者	学会等名又は発表誌	年月／開催地		
28	鶏の脳	可知 正行	全国食肉衛生検査所協議会病理部会病理研修会	H28.5 神奈川県		
	高速液体クロマトグラフィーによる牛肉中の異臭物質の分析法について	熊坂 純一	日本獣医公衆衛生学会（中部地区）	H28.8 名古屋市		
	シカ肉の生食による肺吸虫感染の可能性	松尾 加代子	日本獣医公衆衛生学会（中部地区） 日本獣医師会獣医学術学会年次大会	H28.8 名古屋市 H29.2 金沢市		
	と畜検査における牛白血病診断法に関する一考察	奥村 拓矢	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H28.10 四日市市		
	トリ白血病ウイルスが分離された肉用鶏の鶏骨化石症及び腫瘍症例について	可知 正行	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会 食鳥肉衛生技術研修会・衛生発表会	H28.10 四日市市 H29.1 東京都		
	プロピオン酸及び酪酸の高速液体クロマトグラフィー/質量分析器（HPLC/MS）による分析について	熊坂 純一	食肉衛生検査技術研修会	H29.2 岐阜市		
	抗性物質簡易検査法における陽性事例について	今村 圭太				
	と畜工程における豚枝肉の微生物汚染実態調査	高田 璃羅				
	大規模食鳥処理場におけるふきとり検査を用いたHACCP導入支援について	山田 健嗣				
	トリ白血病ウイルスが分離された肉用鶏の骨化石症及び腫瘍症例について（第2報）	可知 正行				
	牛の腹腔内腫瘍	伊野波 周子				
	豚の平滑筋腫の一例	有澤 和江				
29	と畜検査における牛白血病診断法に関する一考察	奥村 拓矢			日本獣医公衆衛生学会（中部地区）	H29.8 富山市
	卵肉兼用種の鶏に発生したトリ白血病ウイルス関連腫瘍の病理学的検索	可知 正行			日本獣医学会学術集会	H29.9 鹿児島県
	と畜場におけるHACCP導入に向けての衛生指導 ～従来型基準の遵守と5S活動を中心に～	水谷 健士			全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H29.10 掛川市
	と畜検査におけるスタンプ細胞診による牛白血病診断の有効性について	奥村 拓矢	全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会 食肉及び食鳥肉衛生技術研修・研究発表会	H29.10 掛川市 H30.1 東京都		
	と畜検査データを活用した農場の疾病対策について ～過去4年間の取り組み～	水谷 健士	食肉衛生検査技術研修会	H30.2 岐阜市		
	豚の腹腔内腫瘍の1例	小澤 昌起				
	と畜検査におけるスタンプ細胞診による牛白血病診断の有効性について	奥村 拓矢				
	簡易法、高速液体クロマトグラフ及び、質量分析装置を用いたセファゾリンの検出法についての検討	坂本 貴史				
	食鳥処理場におけるカンピロバクター属菌および衛生指標菌による汚染実態調査	伊野波 周子				
牛敗血症確定診断のリアルタイムPCRによる迅速化の検討	堀 亜也乃					
30	牛敗血症のリアルタイムPCRによる迅速・正確な診断法の開発	堀 亜也乃	日本獣医公衆衛生学会（中部地区）	H30.9 愛知県		
		桑田 桂輔	日本獣医師会獣医学術学会年次大会	H31.2 横浜市		
	と畜データを活用した農場の疾病対策について	水谷 健士	日本獣医公衆衛生学会（中部地区） 全国食肉衛生検査所協議会東海北陸ブロック研修会	H30.9 愛知県 H30.10 三重県		

年度	演題名	発表者	学会等名又は発表誌	年月／開催地
	と畜場における牛、豚の基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生菌の検出	梶本 真希	全国食肉衛生検査所協議会微生物部会	H30.11 神奈川県
	鶏の体腔内腫瘍	水谷 健士	全国食肉衛生検査所協議会病理部会	H30.11 神奈川県
	鶏の腎臓にみられた粘液腫		食肉及び食鳥肉衛生技術研修・研究発表会（誌上発表）	H31.1 東京都
	LC/MS/MSを用いた動物用医薬品等一斉分析法の妥当性評価	今村 圭太	食肉衛生検査技術研修会	H30.2 岐阜市
	高速液体クロマトグラフィー・タンデム精密質量分析装置（LC/MS/MS）を用い	坂本 貴史		
	鶏の腎臓にみられた粘液腫	水谷 健士		
	牛の肝臓と脾臓にみられた腫瘍の1例	荻谷 俊宏		
	と畜場における牛、豚の基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生菌の検出	梶本 真希		
	野生獣における基質特異性拡張型βラクタマーゼ（ESBL）産生菌の保菌調査	伊野波 周子		
	と畜検査における牛の腫瘍診断に対する細胞学的検査の有効性の検討	奥村 拓矢	獣医畜産新報	H30.Vol.71 No.11

2 その他の業務

(1) インターンシップ事業

実施結果

実習期間	日数	所属大学名等	学年・人数	備 考
8/22	1	岐阜大学応用生物科学部 応用生命科学課程	3年生・1名	
8/27～29	3	岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科	5年生・6名	岐阜県公務員獣医師イ ンターンシップ実習 実施要領:次ページ
8/27～29	3	日本大学 生物資源科学部 獣医学科	5年生・1名	家畜衛生・公衆衛生獣医 師インターンシップ(VP camp)
		酪農学園大学 獣医学群 獣医学類	5年生・1名	
3/6～8	3	日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医学科	5年生・1名	

(2) 視察・見学等の受け入れ

実施なし

平成30年度岐阜県公務員獣医師インターンシップ実習実施要領

1 実習の目的

保健所、食肉衛生検査所等の公衆衛生行政分野及び家畜保健衛生所等の畜産行政分野における獣医師の業務について、岐阜大学獣医学課程の学生を対象としたインターンシップ実習を実施して、行政における獣医師の社会的責務と業務を幅広く知ってもらい、将来の職業選択の参考としてもらうことを目的に実施する。

2 対象者 岐阜大学応用生物科学部共同獣医学科 5年生

3 実施日時 平成30年8月27日(月)～8月29日(水) 3日間

4 受け入れ施設 岐阜県中央食肉衛生検査所 大垣市林町3-167-1 (Tel 0584-82-2700)

5 実習先 岐阜県西濃保健所(大垣市)
岐阜県保健環境研究所(各務原市)
岐阜県中央食肉衛生検査所(大垣市)
岐阜県動物愛護センター(美濃市)

6 実習カリキュラム

月 日	午前・午後	実習内容	実習場所
8/27 (月)	午前	オリエンテーション	中央食肉衛生検査所
		食鳥検査実習	食鳥処理場(海津市)
	午後	食品衛生監視業務実習	食品製造施設(安八町)
		動物愛護管理業務実習	西濃保健所
8/28 (火)	午前	と畜検査実習	と畜場(養老町)
	午後	保健環境研究所業務説明	保健環境研究所
8/29 (水)	午前	精密検査実習(病理検査)	中央食肉衛生検査所
		精密検査実習(微生物検査)	
		精密検査実習(理化学検査)	
	午後	動物愛護管理業務実習	動物愛護センター
		質疑応答・まとめ	中央食肉衛生検査所

※ 【公衆衛生行政】分野について抜粋

3 平成30年度岐阜県食肉衛生検査技術研修会 開催結果

1 日 時 平成31年2月14日(木) 午前10時30分～午後4時15分

2 場 所 岐阜県職員研修所(OKB ふれあい会館) 第2棟 7A 研修室
(岐阜市藪田南5-14-53)

3 参加者数 32名

4 発表者等

	所 属	発 表 者	演 題
1	中央食肉衛生検査所	今村 圭太	LC/MS/MS を用いた動物用医薬品等一斉分析法の妥当性評価
2	中央食肉衛生検査所	坂本 貴史	高速液体クロマトグラフィー・タンデム精密質量分析装置 (LC/MS/MS) を用いたセファゾリンの検出法についての検討
3	中央食肉衛生検査所	水谷 健士	鶏の腎臓にみられた粘液腫
4	中央食肉衛生検査所	荻谷 俊宏	牛の肝臓と脾臓にみられた腫瘍の1例
5	飛騨食肉衛生検査所	西村 知也	と畜検査診断名・一部廃棄平準化に関する検討
6	中央食肉衛生検査所	梶本 真希	と畜場における牛、豚の基質特異性拡張型βラクタマーゼ産生菌の検出
7	中央食肉衛生検査所	伊野波 周子	野生獣における基質特異性拡張型βラクタマーゼ (ESBL) 産生菌の保菌調査

岐阜県中央食肉衛生検査所案内図

- ・ JR 東海道線 大垣駅下車、徒歩 10 分
- ・ 名神高速道路 大垣 IC から車で約 13 分



清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知 清流がもたらした自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創 ふるさとの宝ものを磨き活かし、新たな創造と発信に努めます

伝 清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます

平成26年1月31日 「清流の国ぎふ」づくり推進県民会議



清流の国ぎふ

令和元年度

(平成30年度統計)

事業概要

<編集発行>

岐阜県中央食肉衛生検査所

〒503-0015

岐阜県大垣市林町3丁目167番1

電話 0584-82-2700

FAX 0584-82-2702

E-mail: c22513@pref.gifu.lg.jp

URL:

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kensei/ken-gaiyo/soshiki-annai/kenko-fukushi/shokueiken/>